

Integrityに関する調査レポート

2023年9月

与件

– P.3

調査概要

調査結果サマリー

– P.5

倫理コンセプト時系列比較

日本人意識時系列比較

調査概要

調査目的

日本人の「誠実さ(Integrity)」意識について概要を把握する。

調査手法

インターネット調査（インテージ・ネットモニター使用）

調査エリア

全国

対象者

【スクリーニング】 なし

【本調査】 全国15歳以上の男女個人1200サンプル

性(2)×年齢(10歳刻み:6区分)=12セル

※対象除外業種・・・マスコミ・広告・新聞・放送業

	計	男性	女性
全体	1200	600	600
【年代別】			
10代	200	100	100
20代	200	100	100
30代	200	100	100
40代	200	100	100
50代	200	100	100
60代以上	200	100	100

聴取項目

30問

・倫理コンセプトの共感性、重要性、実践度

・日本人の「誠実さ」「付和雷同性」「女性蔑視」に関する意識

・属性項目（未婚・子供有無・職業・学歴・兄弟姉妹・世帯年収 等）

調査期間

令和5年8月16(金)～令和5年8月18日(月)

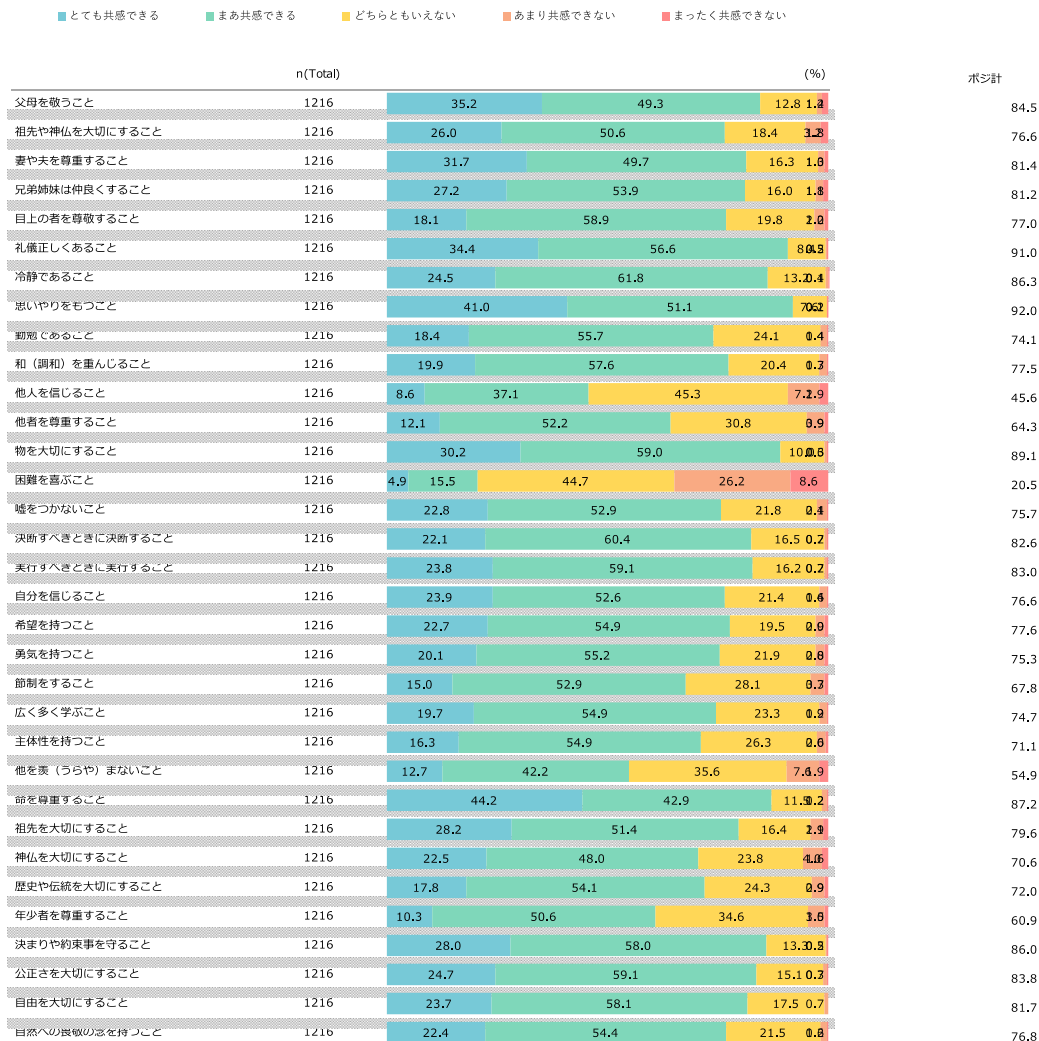


調査結果サマリー

倫理33（共感度）

この調査でも「倫理33」への共感性を取得した。定点調査よりは細かな視点でその反応の特性を探りたい。
 定点調査では「共感度」の時系列的な低下が認められるが、単年で見ると共感度そのものは平均75.1%で高い。

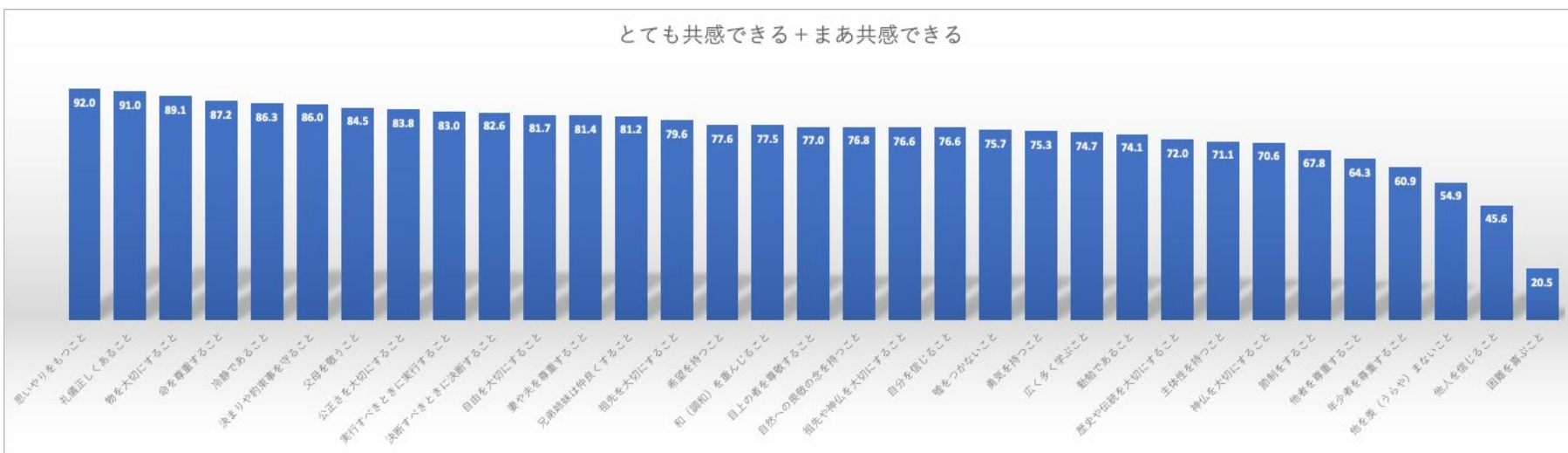
Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。



倫理33（共感度ランキング・ポジティブ計）

「思いやりを持つ」「礼儀正しくある」「物を大切にする」「命を尊重する」「冷静である」「決まりや約束事を守る」の6つのコンセプトが上位であり、これが日本人の考える「倫理性」の中心にあると思われる。

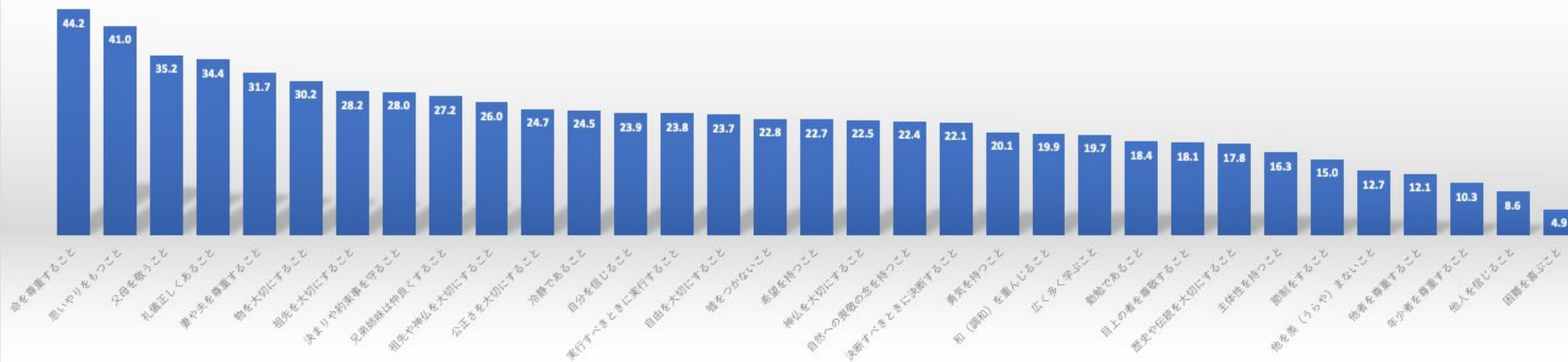
とても共感できる + まあ共感できる



倫理33（共感度ランキングTOP1）

共感度のTOP1（とても共感できる）だけのランキングは「命を尊重すること」「思いやりを持つこと」「父母を敬うこと」「礼儀正しくあること」「妻や夫を尊重すること」「物を大切にすること」「祖先を大切にすること」である。これらはより直感的に共感できるコンセプトと言える。

とても共感できる



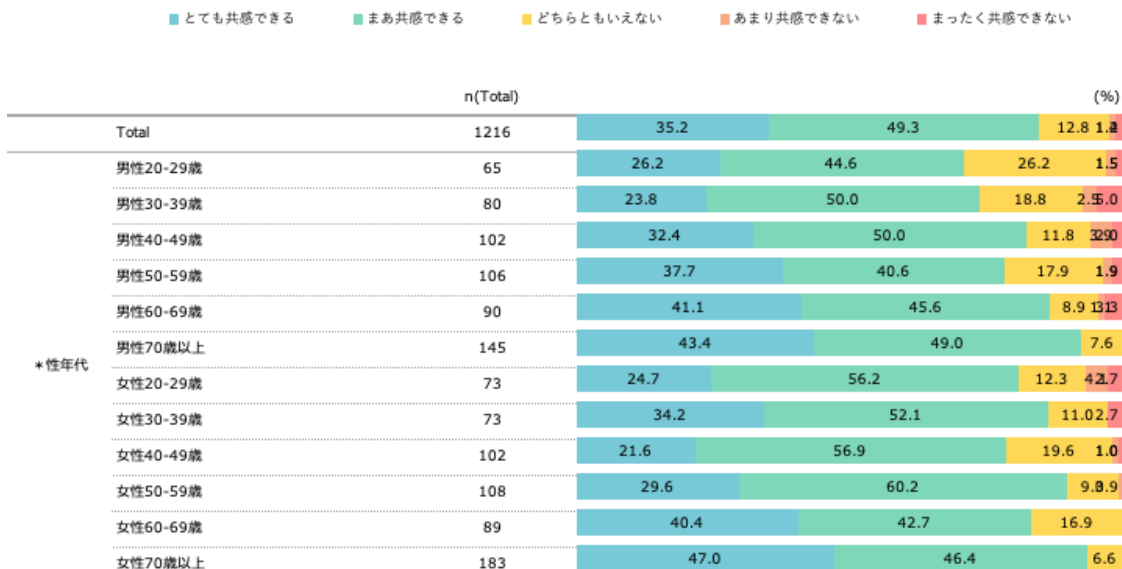
父母を敬うこと

40代以上では明確な年代効果が認められる。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(1)

父母を敬うこと



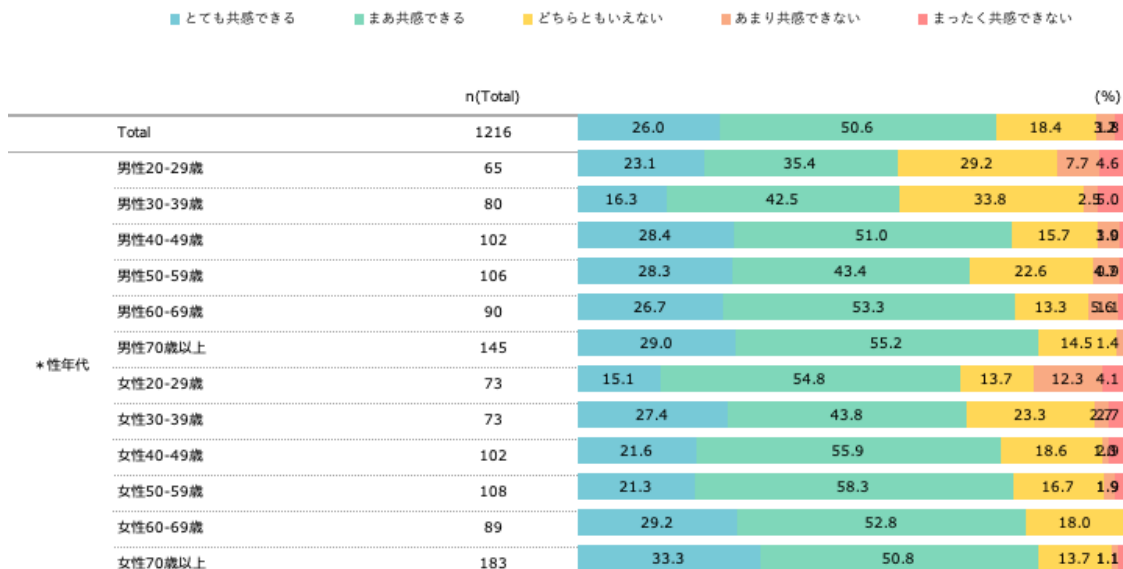
祖先や神仏を大切にすること

年代効果は比較的小さい。男性30代、女性20代の共感性が低い。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(2)

祖先や神仏を大切にすること



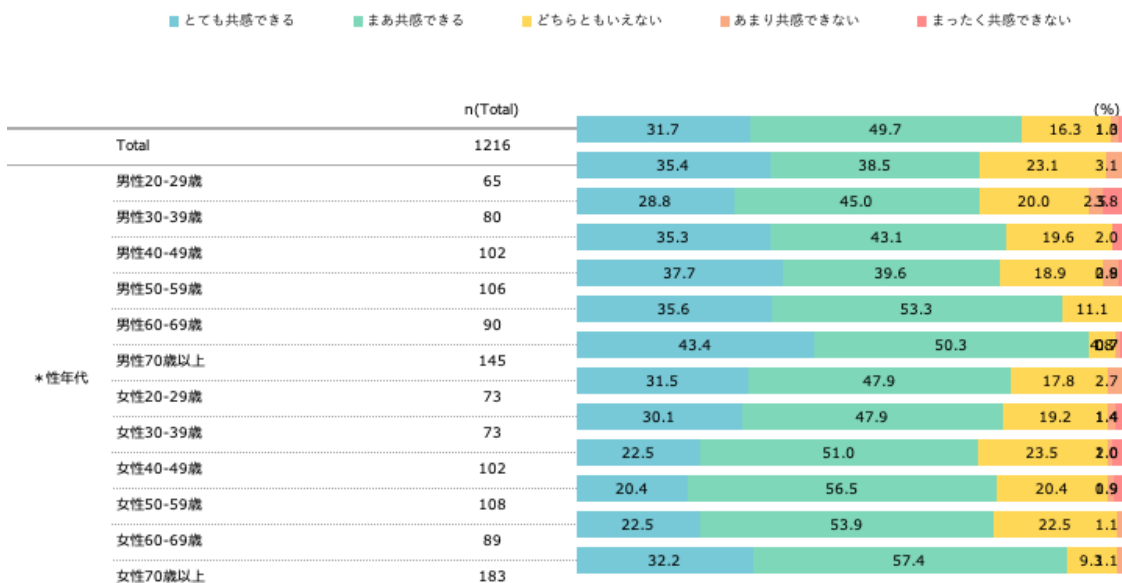
妻や夫を尊重すること

女性よりも男性の方が共感性が高い傾向がある。さらに男性には年代効果が認められる。一方で女性の共感性は相対的に低く、また20代から50代までは年代が上がるほど共感性が低下する傾向がある。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(3)

妻や夫を尊重すること



兄弟姉妹は仲良くすること

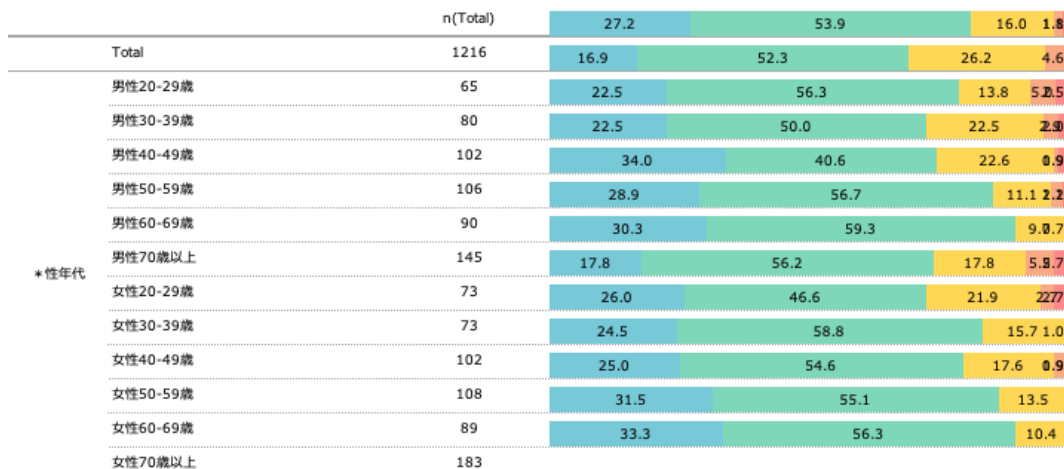
男女差は少なく、年代効果が認められる。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(4)

兄弟姉妹は仲良くすること

■ とても共感できる ■ まあ共感できる ■ どちらともいえない ■ あまり共感できない ■ まったく共感できない



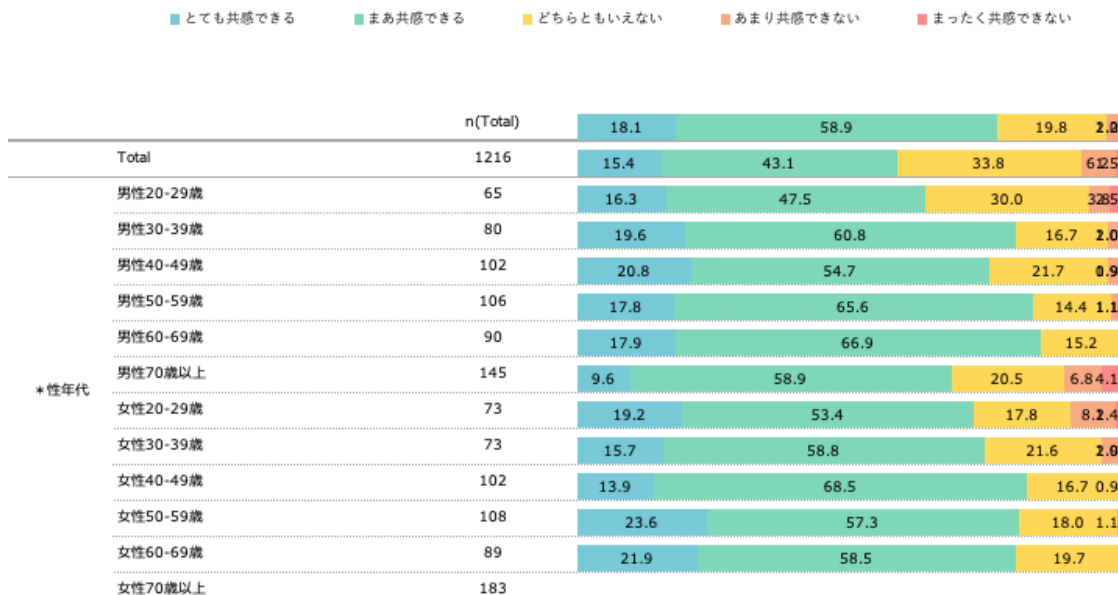
目上の者を尊敬すること

トップボックスはやや低い水準。（「人による」という注釈が付くと思われる）年代効果は男性の方が明確。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(5)

目上の者を尊敬すること



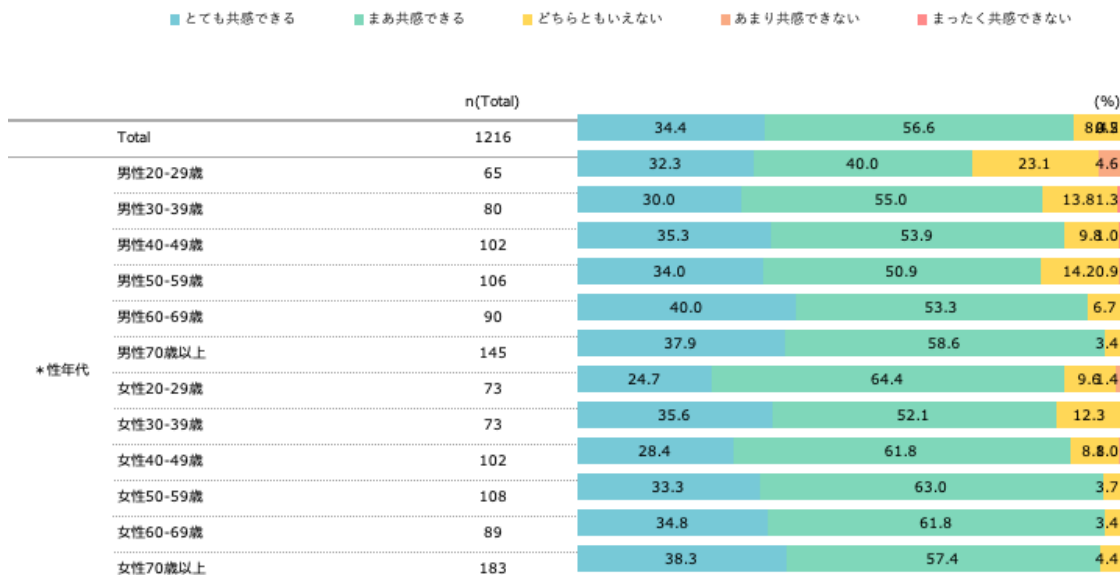
礼儀正しくあること

全般に共感性の高いコンセプトの一つ。男性のトップボックスが相対的に高い。年代効果は女性の方が強い。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(6)

礼儀正しくあること



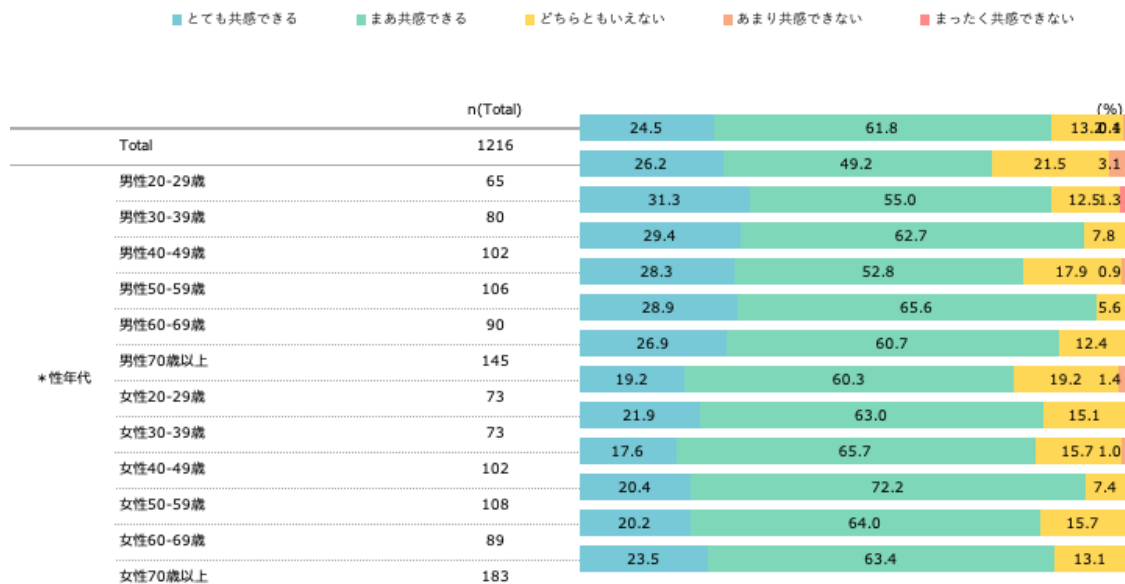
冷静であること

男性の共感性が強いコンセプト。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(7)

冷静であること



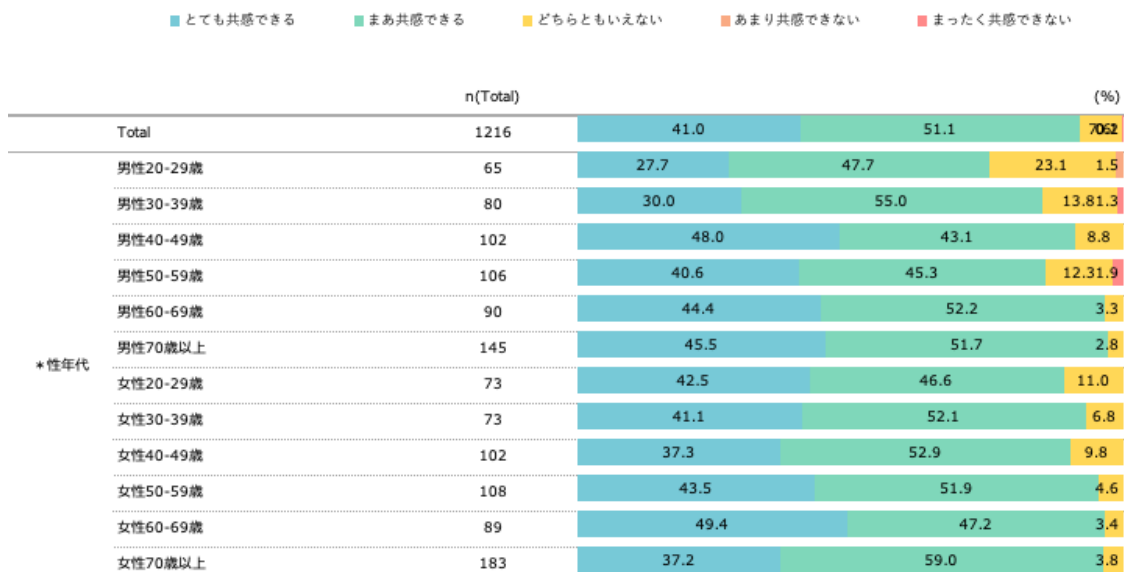
思いやりを持つこと

全般に日本人が最も共感するコンセプトの一つ。男性の20代、30代の共感性は有意に低い。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(8)

思いやりをもつこと



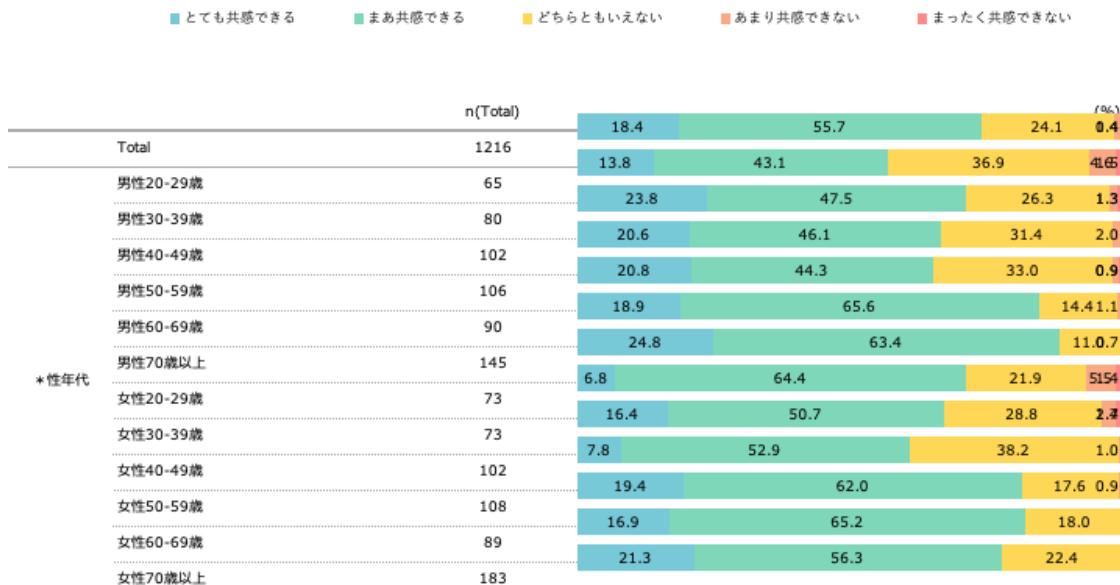
勤勉であること

男性20代、女性の20代から40代の共感性が低い。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(9)

勤勉であること



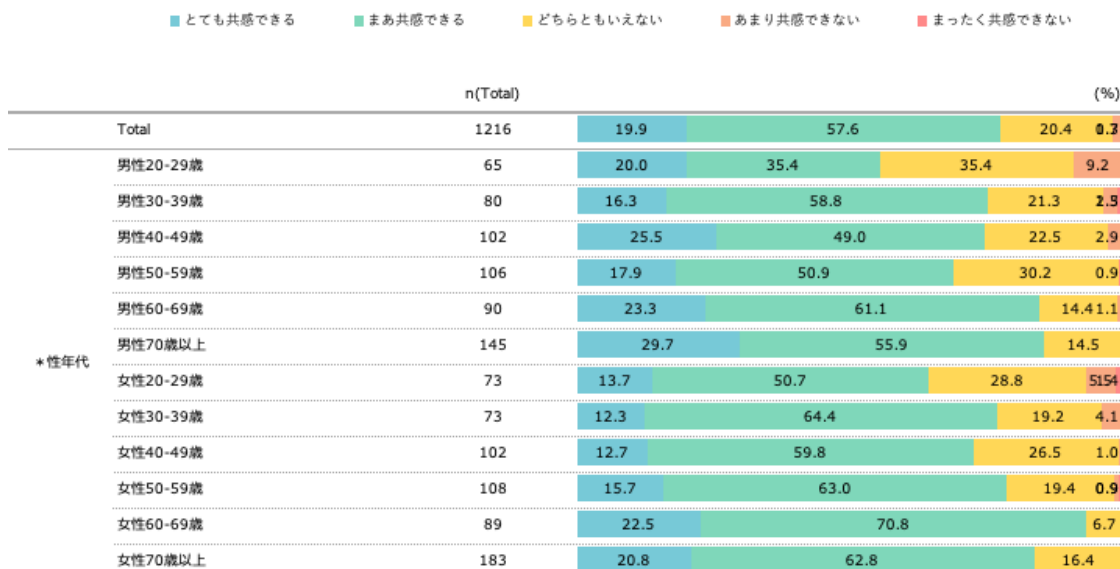
和（調和）を重んじること

男性の方が共感性（トップボックス）が高い傾向がある。年代効果も見られる。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(10)

和（調和）を重んじること



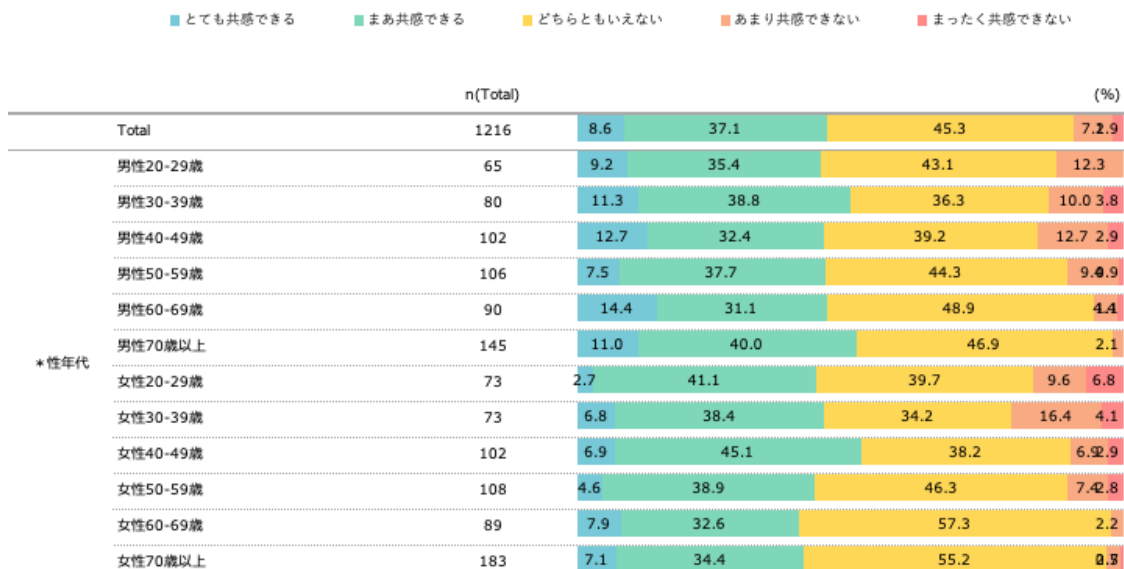
他人を信じること

共感性の低いコンセプトの一つ。特に女性の方が共感性が低い。特に女性の20代。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(11)

他人を信じること



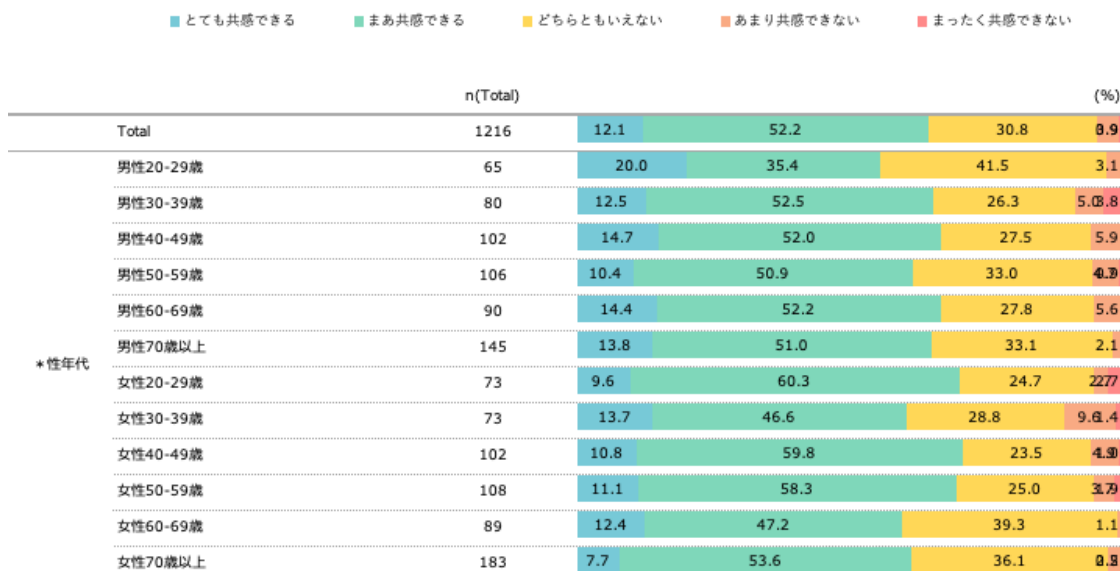
他者を尊重すること

これも共感性のやや低いコンセプト。性差、年代差は大きくない。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(12)

他者を尊重すること



物を大切にすること

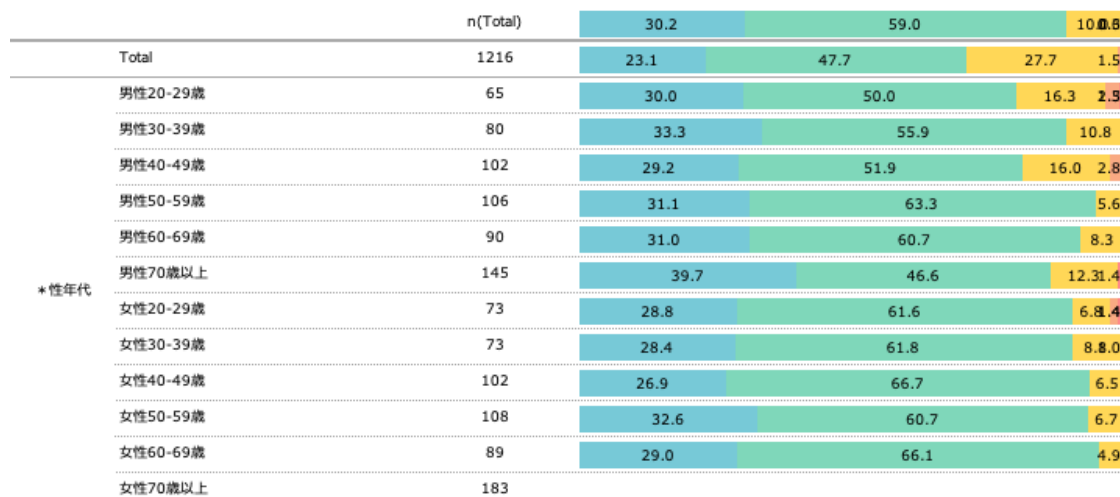
共感性の高いコンセプトの一つ。性差は大きくない。男性20代の共感性はやや低いと言える。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(13)

物を大切にすること

■ とても共感できる ■ まあ共感できる ■ どちらともいえない ■ あまり共感できない ■ まったく共感できない



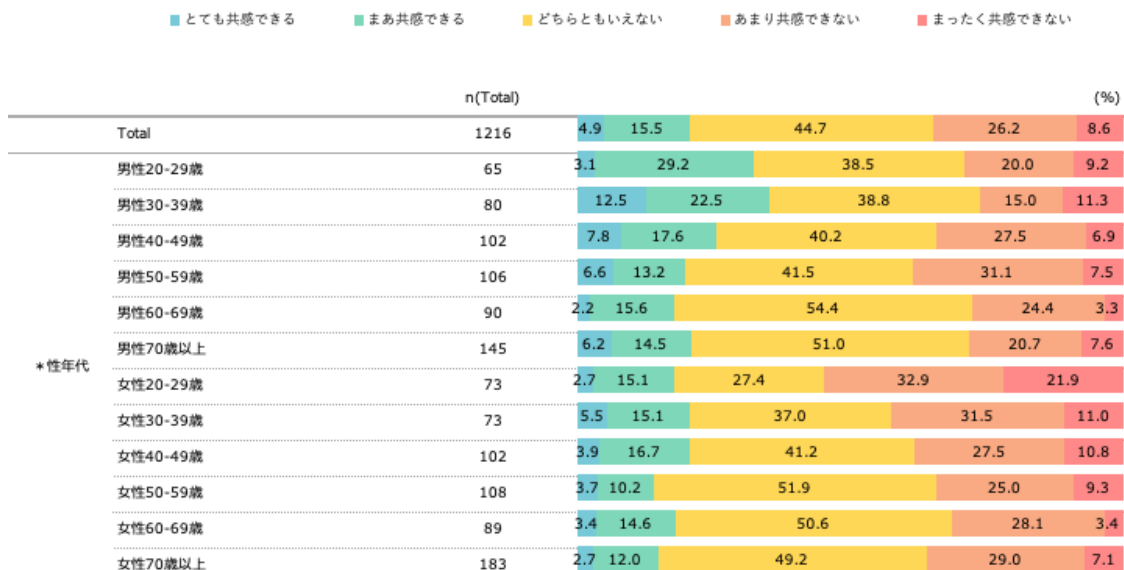
困難を喜ぶこと

共感性の最も低いコンセプト。（おそらく理解が難しいものと思われる）男性の20代、30代の共感性が若干高い。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(14)

困難を喜ぶこと



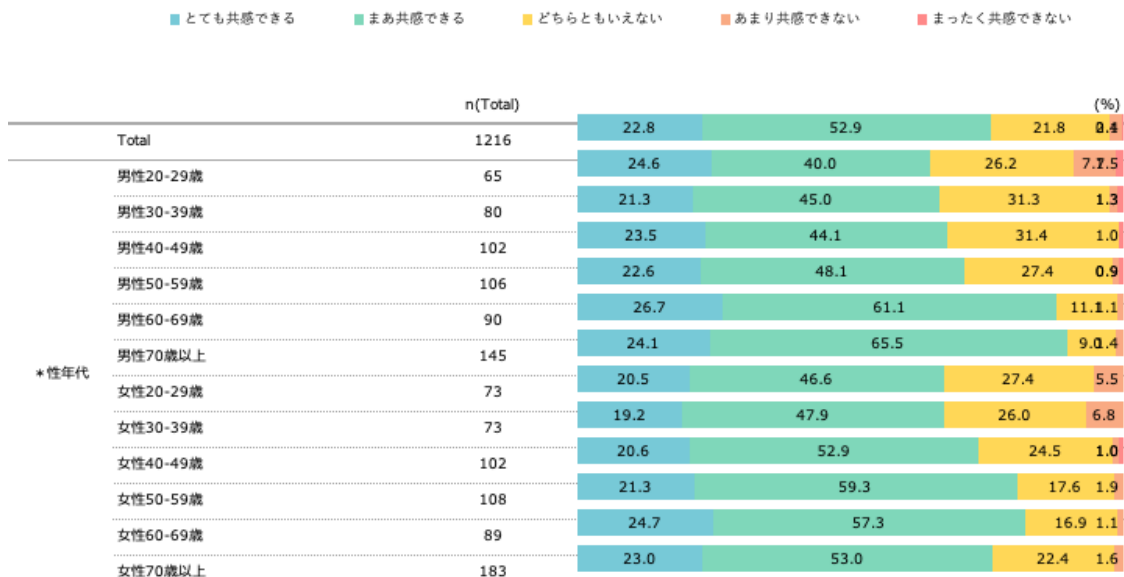
嘘をつかないこと

トップボックスの性差、年代差は小さい。ポジティブ計で見ると、男性60代、70代の共感性が高い。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(15)

嘘をつかないこと



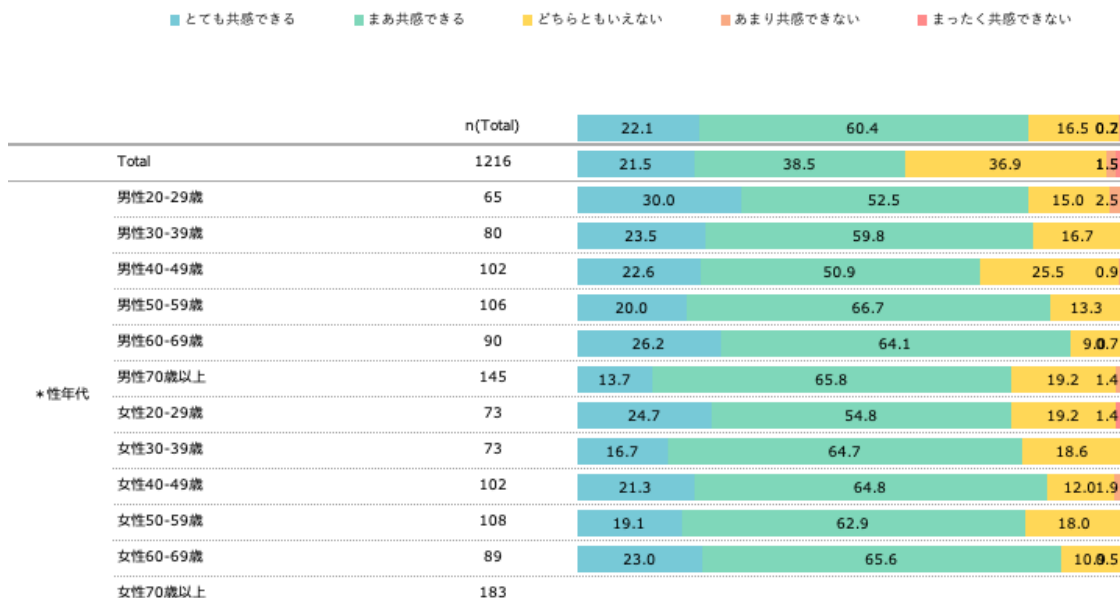
決断すべき時に決断すること

性差、年代差は比較的少ない。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(16)

決断すべき時に決断すること



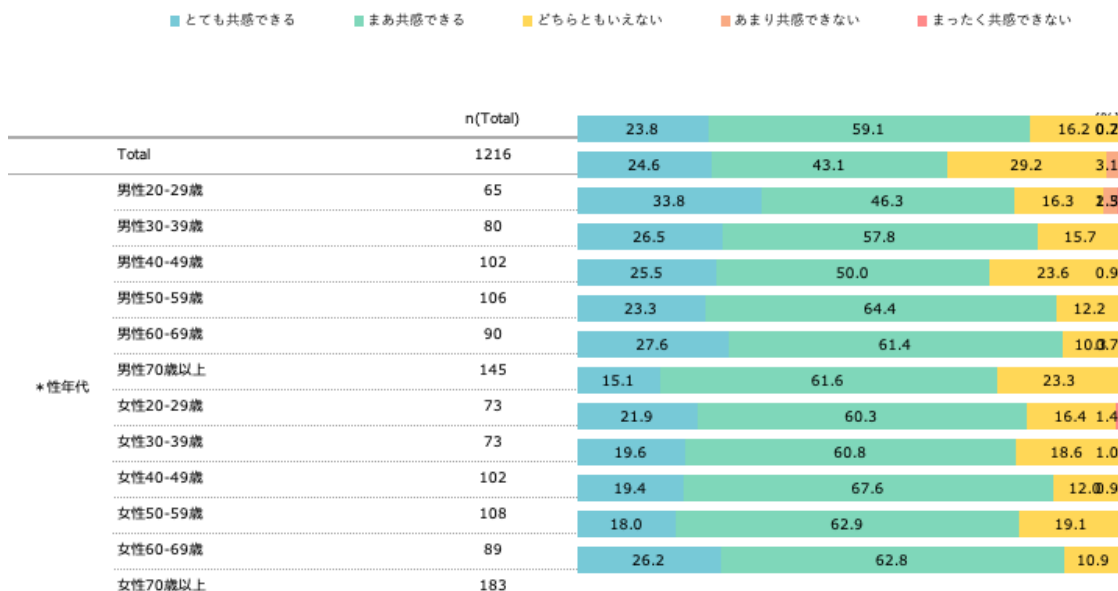
実行すべき時に実行すること

男性の共感性がやや高い傾向。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(17)

実行すべき時に実行すること



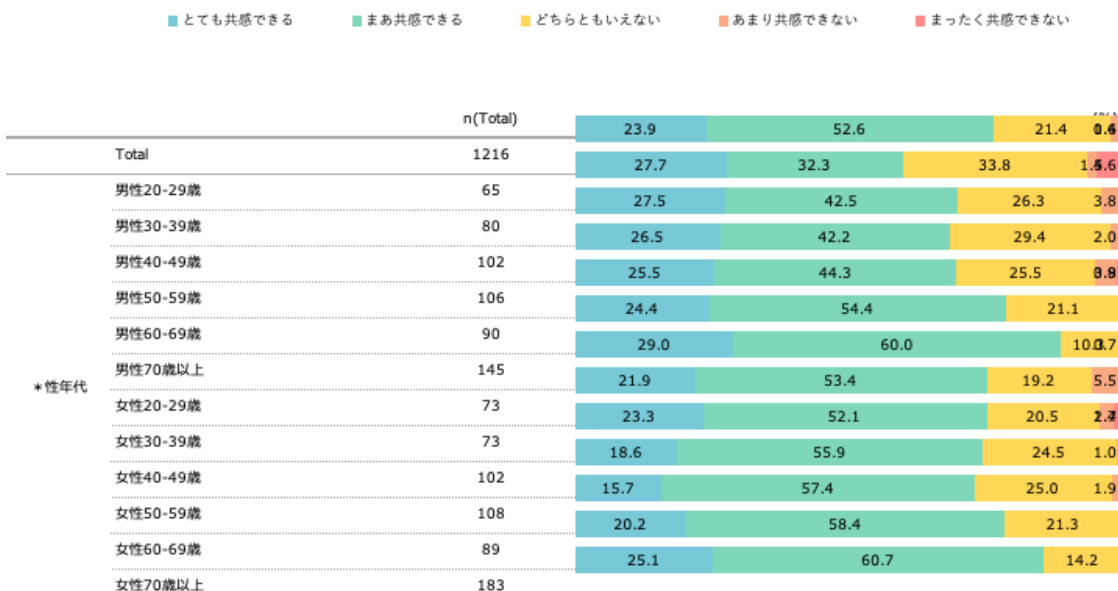
自分を信じること

男性の共感性がやや高い。また年代効果も男性の方が高い。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(18)

自分を信じること



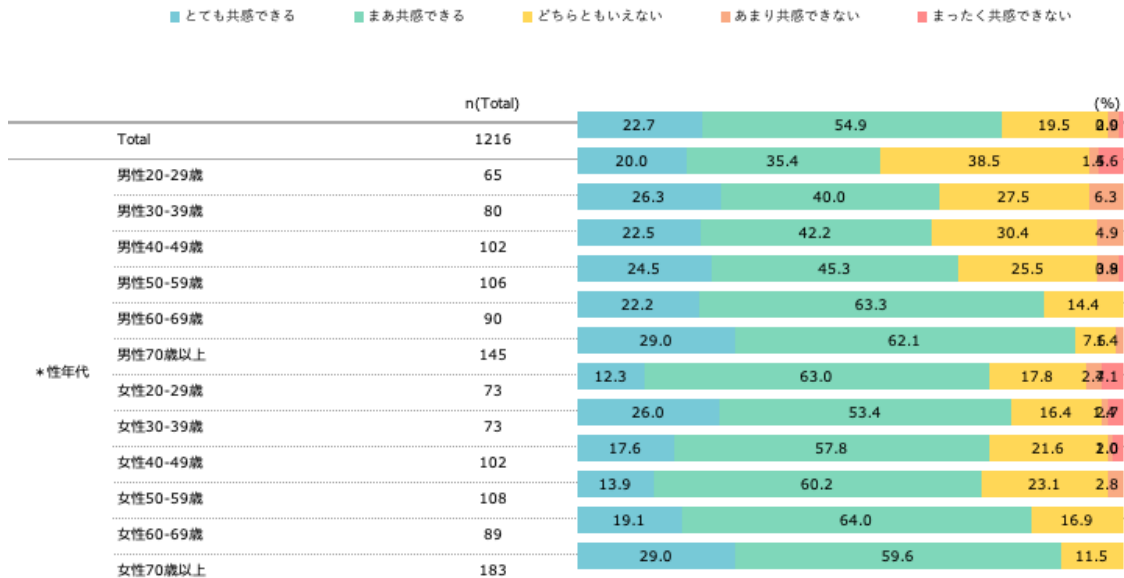
希望を持つこと

女性の共感性がやや低い。特に女性20代が低い。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(19)

希望を持つこと



勇気を持つこと

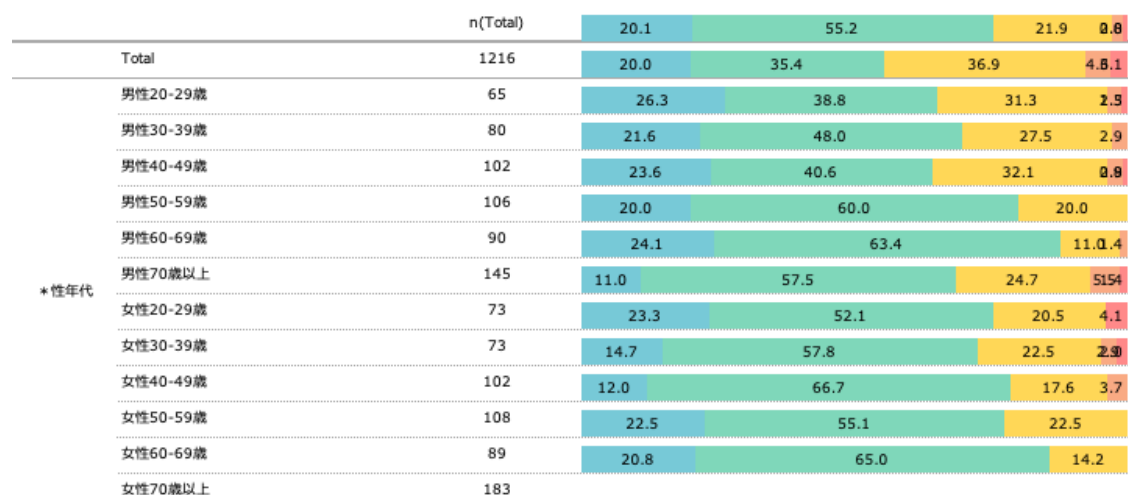
女性の共感性がやや低い。特に女性20代が低い。年代効果は認められる。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(20)

勇気を持つこと

■ とても共感できる ■ まあ共感できる ■ どちらともいえない ■ あまり共感できない ■ まったく共感できない



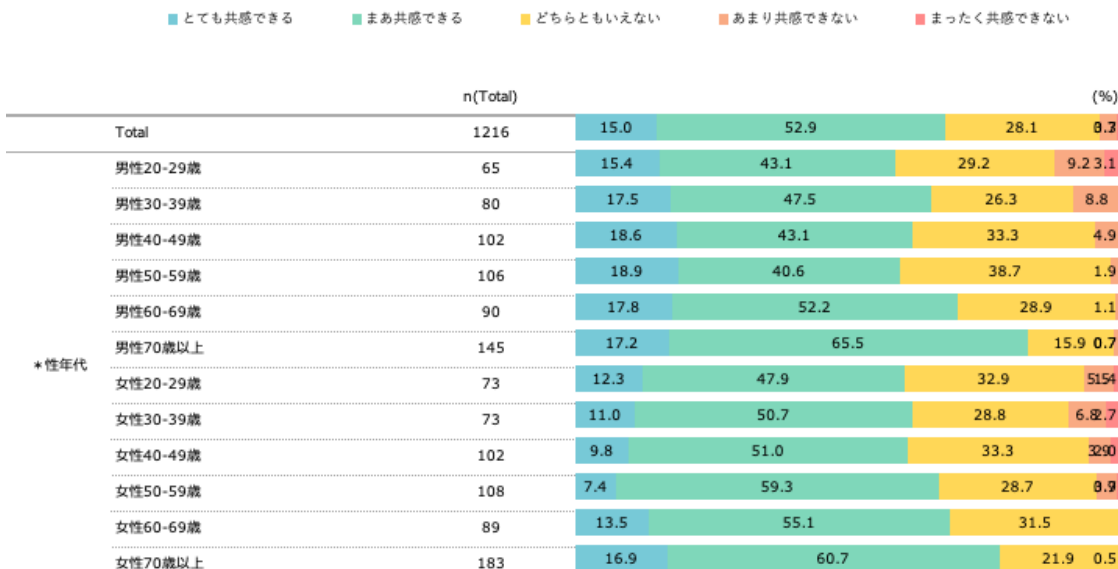
節制をすること

男性の共感性が女性より高い。年代効果は認められる。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(21)

節制をすること



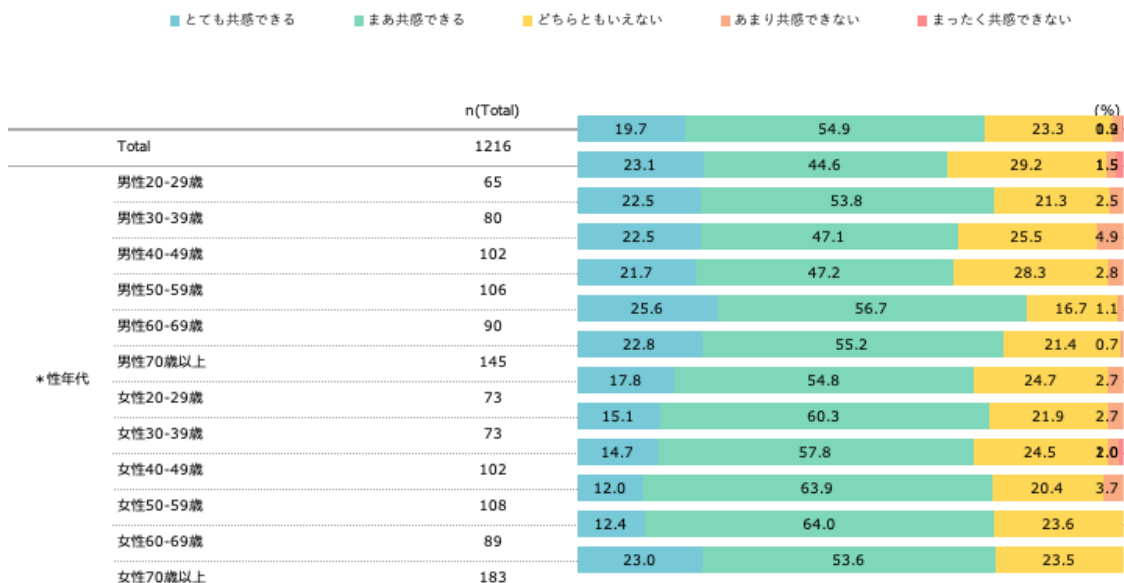
広く多く学ぶこと

ポジティブ計では男女差は少ない。トップボックスでは男性の共感性が強い。女性の場合、年代が上がるほど共感性が下がる傾向がある。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(22)

広く多く学ぶこと



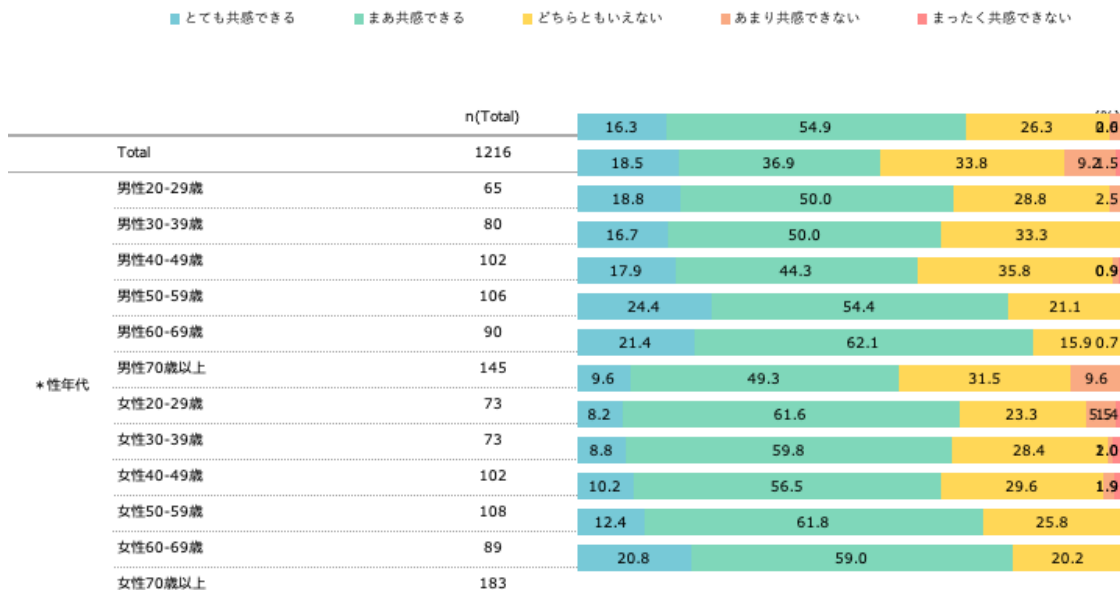
主体性を持つこと

男性の共感性の方が高いコンセプト。男女とも年代効果は認められる。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(23)

主体性を持つこと



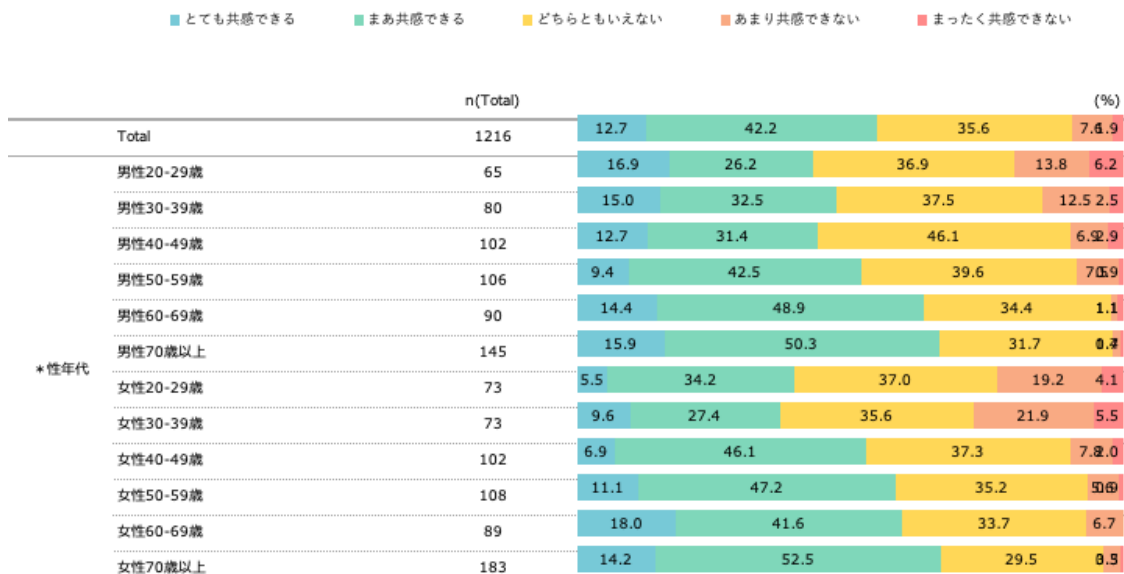
他を羨まないこと

男性の方がやや共感性が高いコンセプト。男女とも年代効果は認められる。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(24)

他を羨（うらや）まないこと



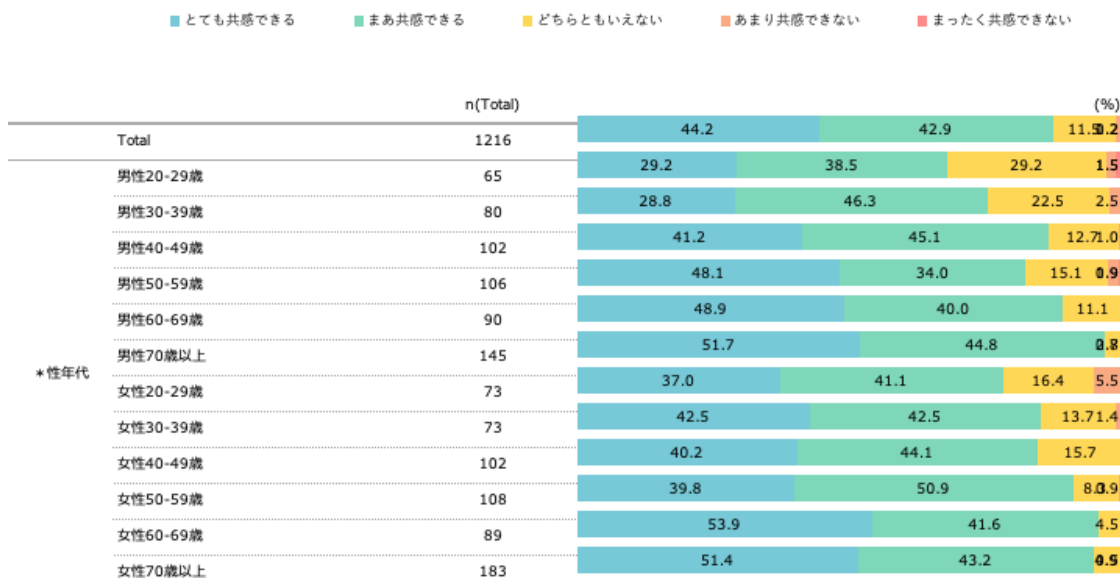
命を尊重すること

最も共感性が高いコンセプトの一つ。男女差は少なく普遍性が高い。年代効果も強い。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(25)

命を尊重すること



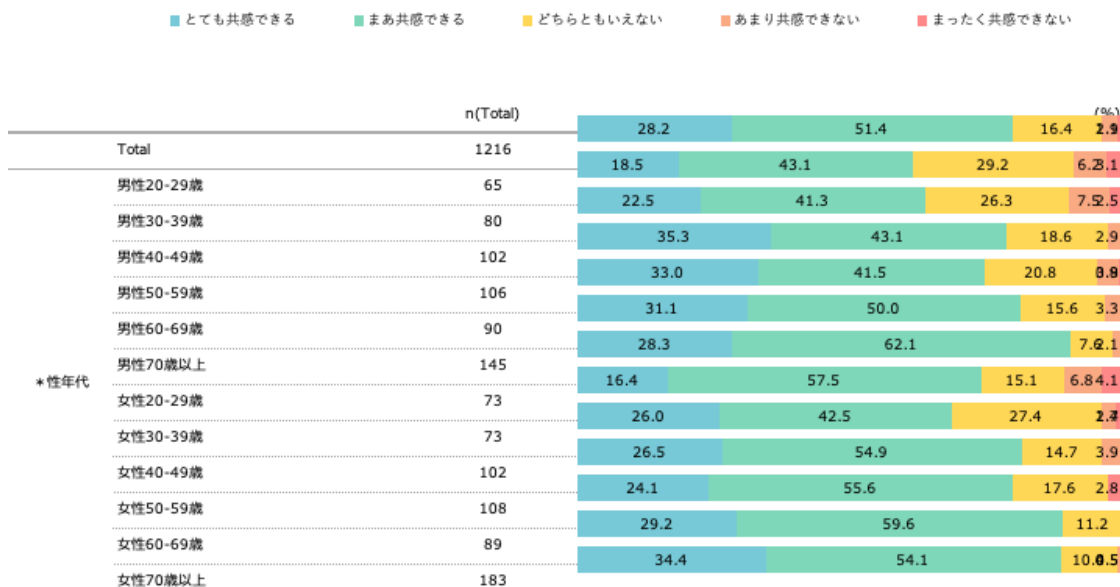
祖先を大切にすること

共感性の高い倫理コンセプトの一つ。男女差はそう大きくない。女性の方が年代効果が明確。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(26)

祖先を大切にすること



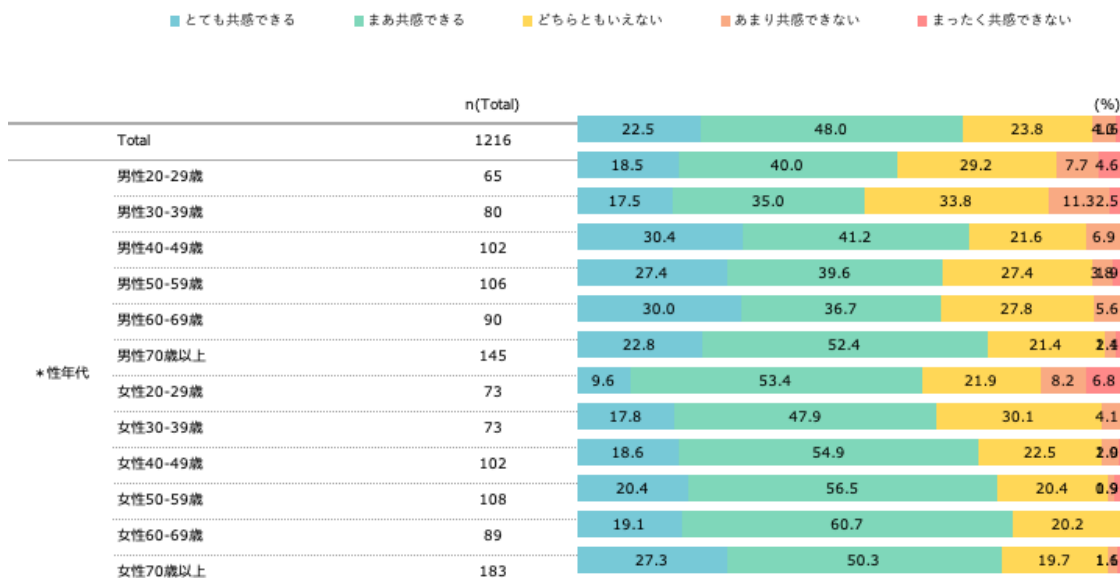
神仏を大切にすること

共感性の高い倫理コンセプトの一つ。トップボックスは男性の方が高い。女性は年代効果があるが、男性はその傾向は低い。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(27)

神仏を大切にすること



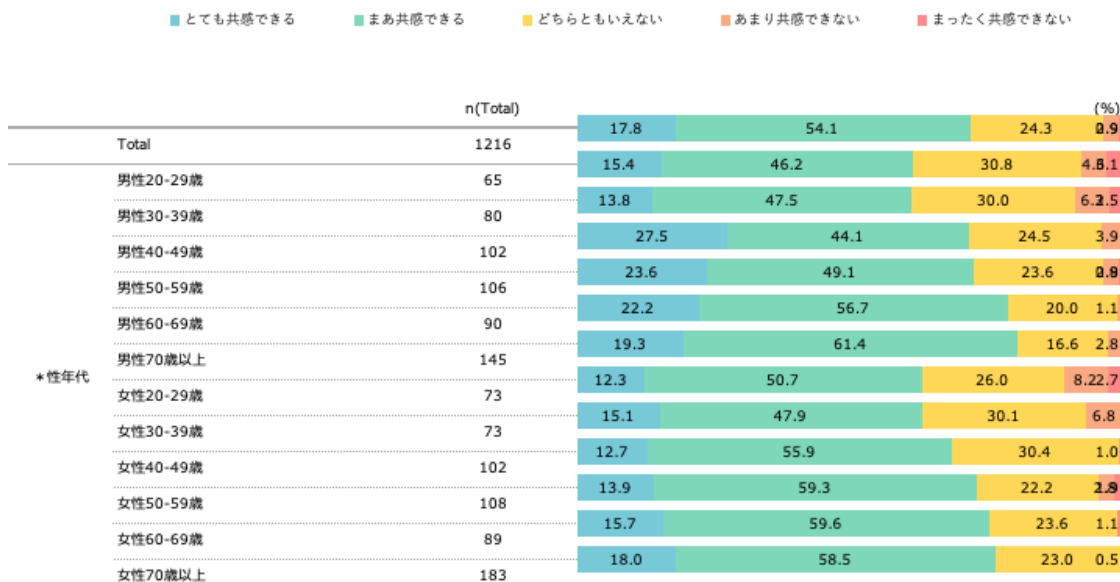
歴史や伝統を大切にすること

女性は年代効果を示すが、男性のトップボックスは年代が上がるほどに共感性は低下する。（ポジ計では年代効果が認められる）

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(28)

歴史や伝統を大切にすること



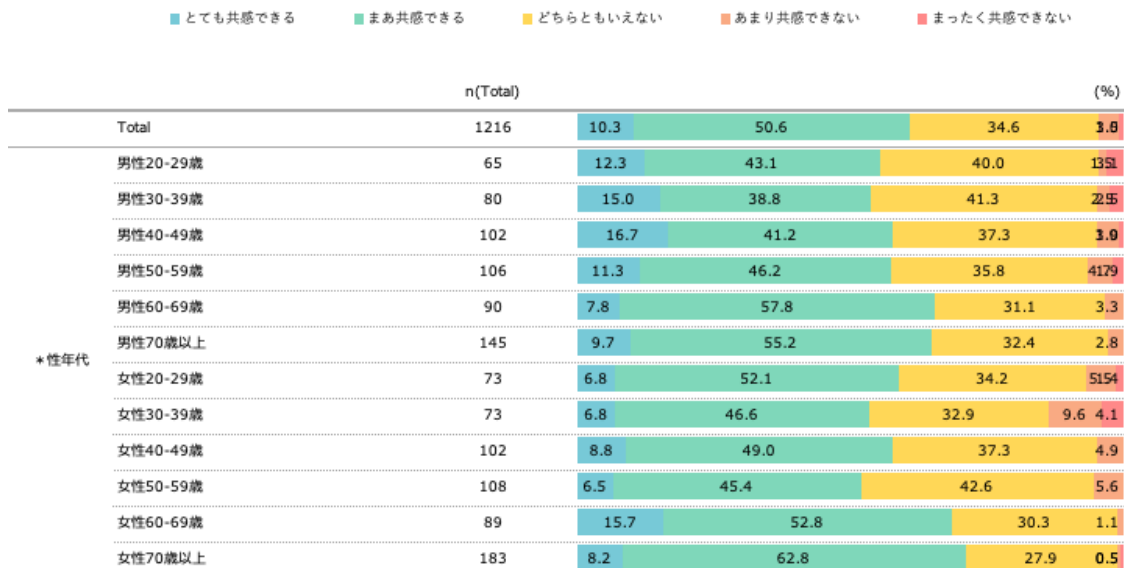
年少者を尊重すること

女性の方がやや共感性が低いと言えそうである。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(29)

年少者を尊重すること



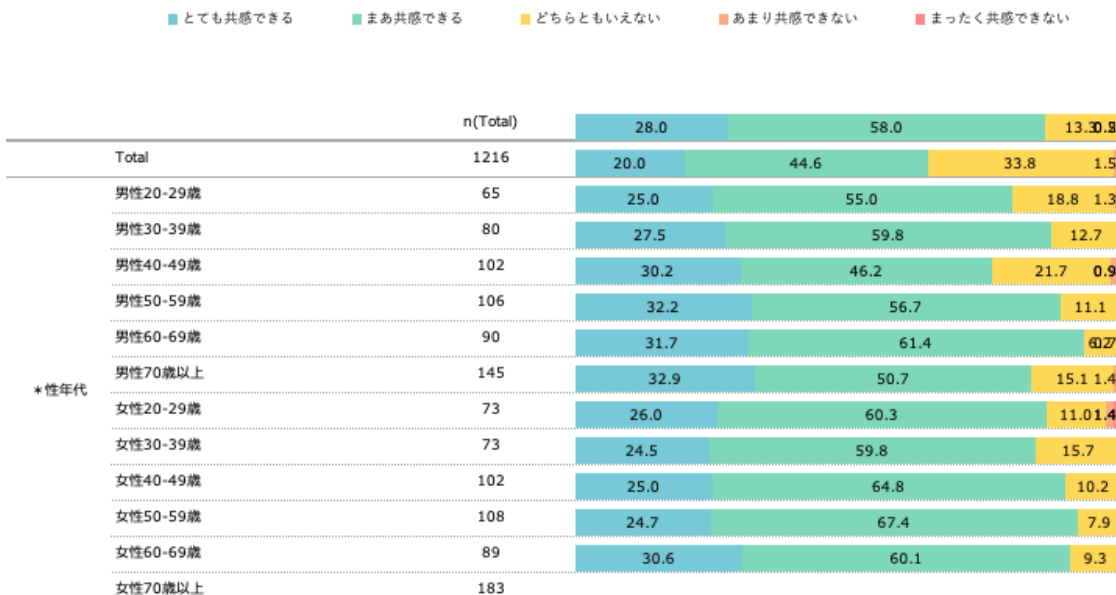
決まりや約束事を守ること

共感性の高いコンセプトの一つ。男性の方がやや強い共感を示す。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(30)

決まりや約束事を守ること



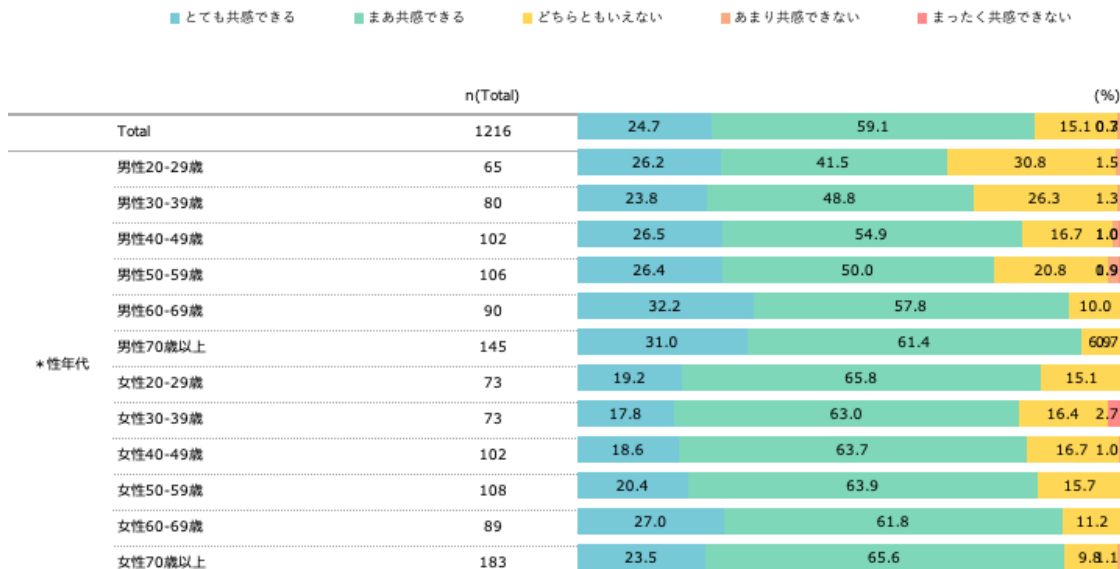
公正さを大切にすること

共感性の高いコンセプトの一つ。男性の方がやや強い共感を示す。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(31)

公正さを大切にすること



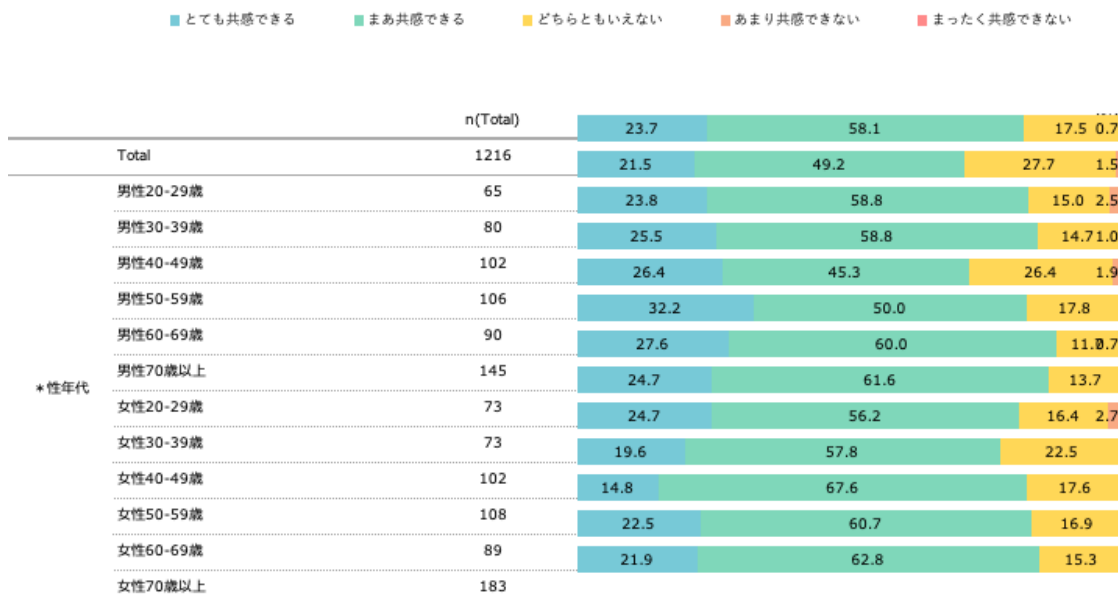
自由を大切にすること

共感性の高いコンセプトの一つ。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(32)

自由を大切にすること



自然への畏敬の念を持つこと

共感性の高いコンセプトの一つ。男女差は比較的少なく、年代効果が認められる。

Q1 あなたの『生活についての考え方や価値観』についてお知らせください。以下にさまざまな価値観や倫理観などが列記されています。それぞれの項目について、あなたは個人的にどの程度「共感できる」と思いますか。

Q1(33)

自然への畏敬の念を持つこと

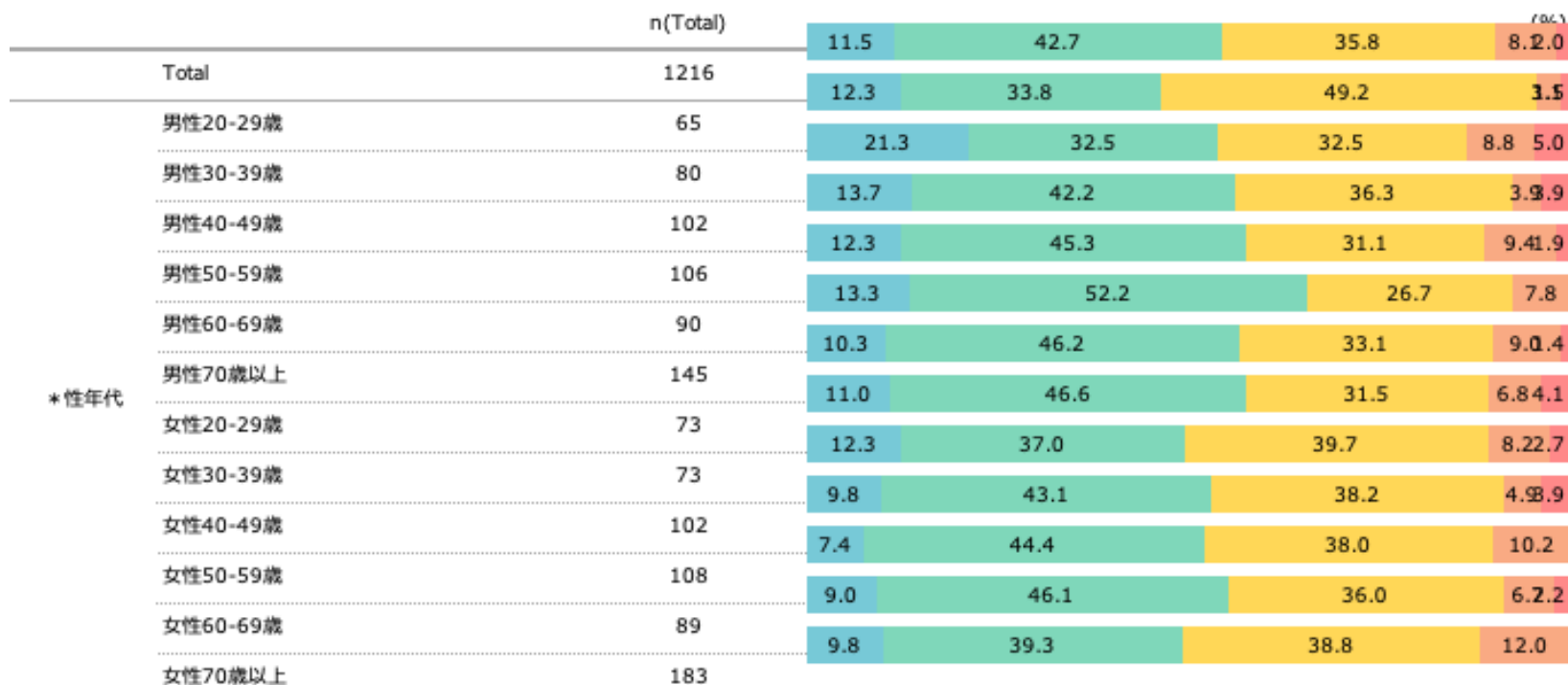
■ とても共感できる ■ まあ共感できる ■ どちらともいえない ■ あまり共感できない ■ まったく共感できない

	n(Total)	とても共感できる	まあ共感できる	どちらともいえない	あまり共感できない	まったく共感できない
Total	1216	22.4	54.4	21.5	0.8	
男性20-29歳	65	21.3	45.0	30.0	2.9	
男性30-39歳	80	20.6	54.9	22.5	2.0	
男性40-49歳	102	22.6	45.3	31.1	0.9	
男性50-59歳	106	28.9	52.2	18.9		
男性60-69歳	90	21.4	62.1	14.5	2.1	
男性70歳以上	145	23.3	42.5	27.4	6.8	
* 女性20-29歳	73	19.2	57.5	20.5	2.7	
女性30-39歳	73	16.7	59.8	23.5		
女性40-49歳	102	22.2	59.3	18.5		
女性50-59歳	108	24.7	57.3	18.0		
女性60-69歳	89	23.5	60.7	13.7	0.6	
女性70歳以上	183					

「ダブルスタンダード」についての存在認識

「ダブルスタンダード」の存在は日本人の半数以上が認識している。男女差は少ないが、男性の認識の方が強い模様。

Q2 「旅の恥はかき捨て」に代表されるように、ある側面ではきちんとしていることが求められているにも関わらず、別の側面ではハチャメチャであっても許容されるような、いわゆる「ダブルスタンダード」が日本には存在している。次に『日本人の特性』としてよく言われる事項を列記しています。それぞれの項目について、あなたは「確かによく見聞きする」と思いますか。

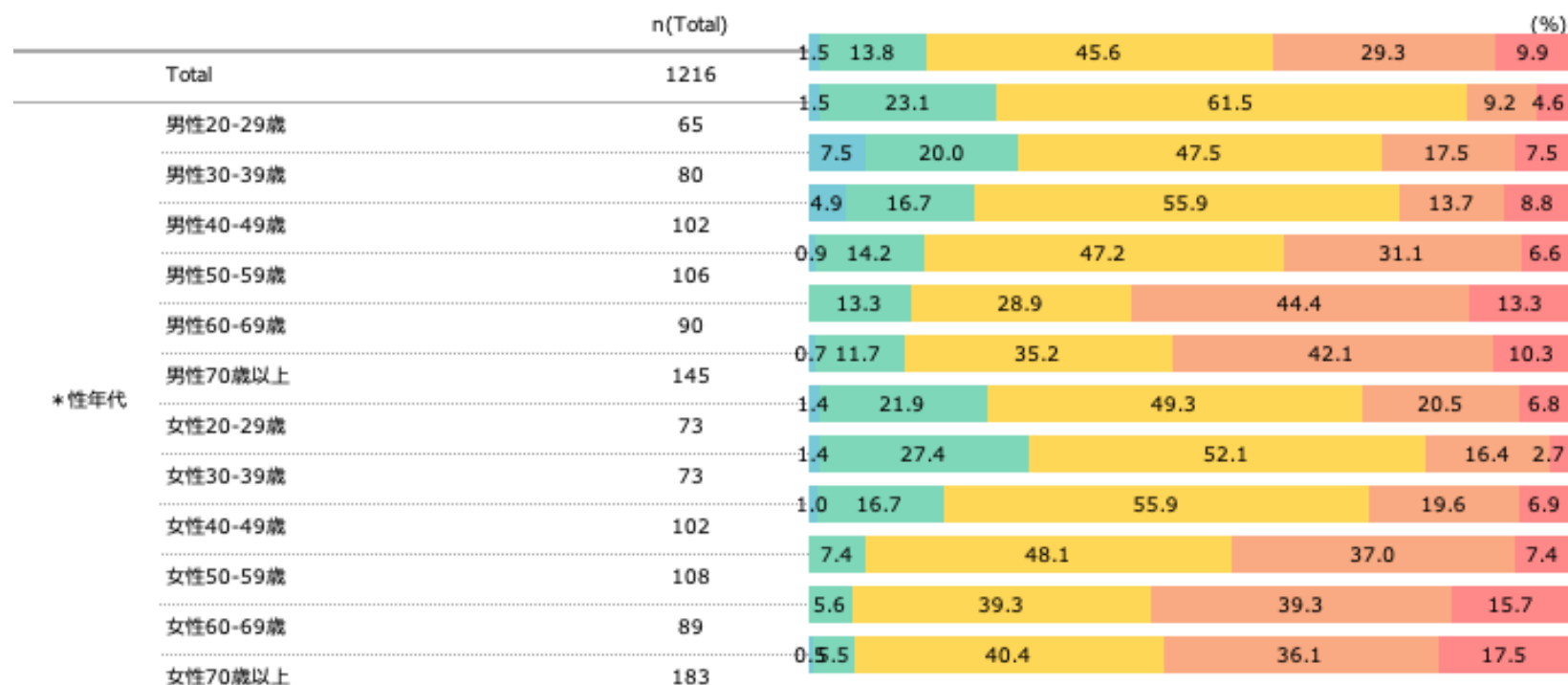


「ダブルスタンダード」についての許容度

「ダブルスタンダード」については日本人の4割が許容できないと回答。年代効果が強く、70代では50%以上が許容できないと回答する一方で20代男性は23%、女性では30%程度が許容できると回答している。

Q3 あなたはこのような「ダブルスタンダード」は許されるべきだと思いますか。

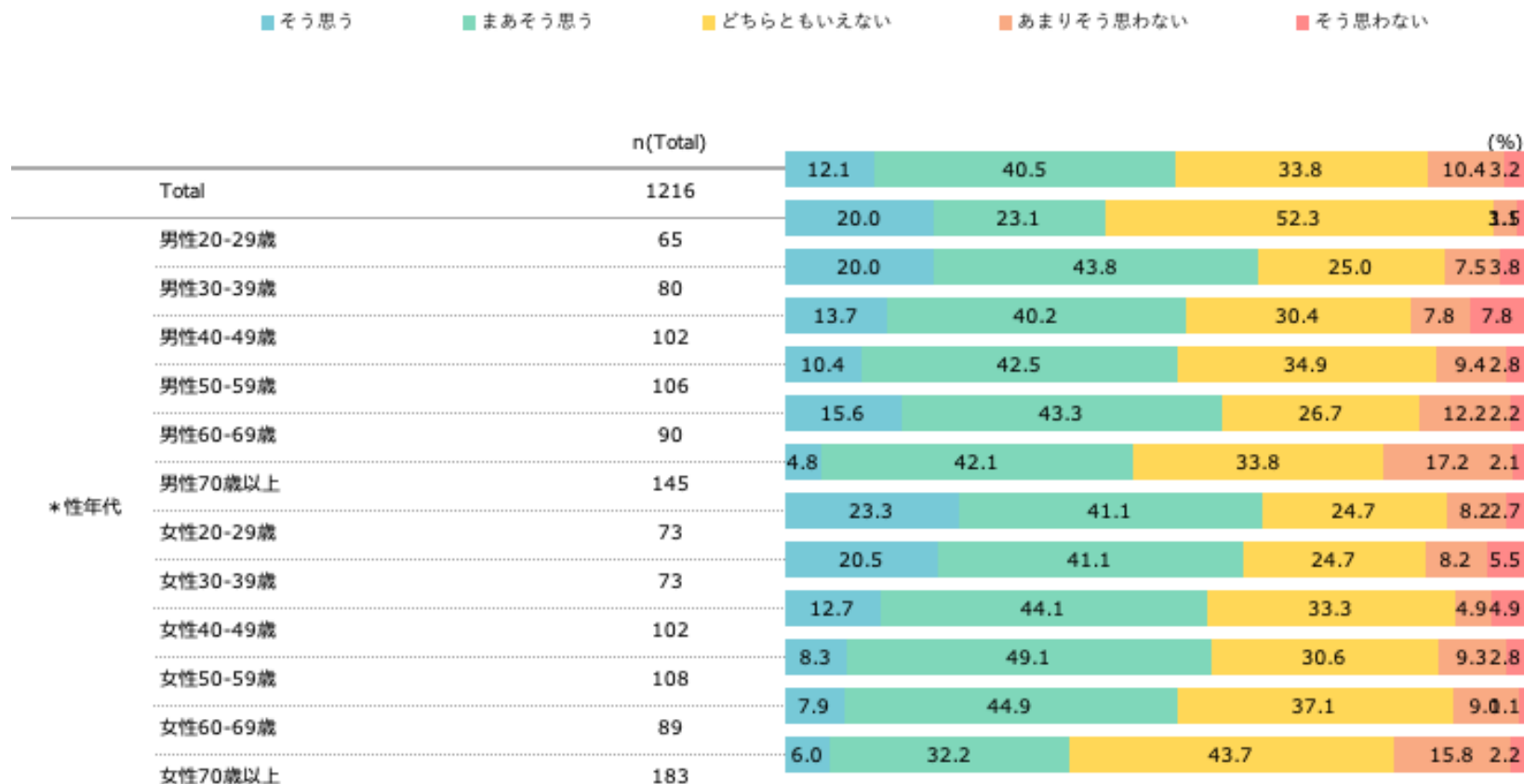
■ そう思う ■ まあそう思う ■ どちらともいえない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



「付和雷同性」についての存在認知

「付和雷同性」については日本人の52.6%がその存在を認識している。存在認知は若年層ほど高く、年代が上がるほど低くなる傾向がある。（若年層ほど自身が「付和雷同」的な行動を強いられている、あるいは後年層ほど自律的に行動できる、ということかもしれない）

Q4 「赤信号みんなで渡れば怖くない」に代表されるように、本来は守るべきルールがあっても周囲がそれを守らないなら守らない、守るなら守る、のように周囲の様子を伺うような、いわゆる「付和雷同」な性格は日本人の特性である。日本人の感受性や価値観についてのご意見をお知らせください。

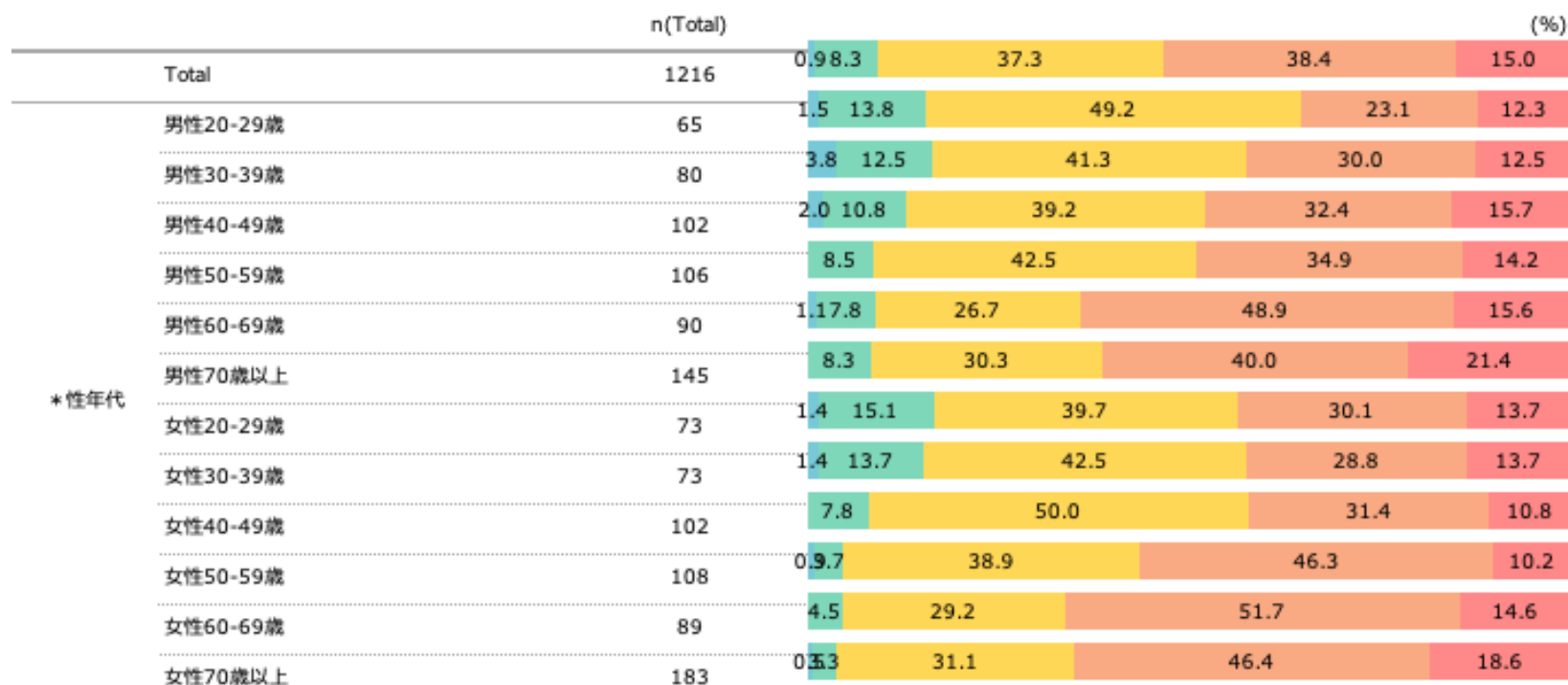


「付和雷同性」についての許容度

「付和雷同性」について日本人の53.4%が許容できないと回答。若年層ほど「付和雷同性」には寛容で後年層ほど非許容が高くなる。60代以上では60%強が許容できないと回答。

Q5 あなたはこのような「付和雷同性」は許されるべきだと思いますか。

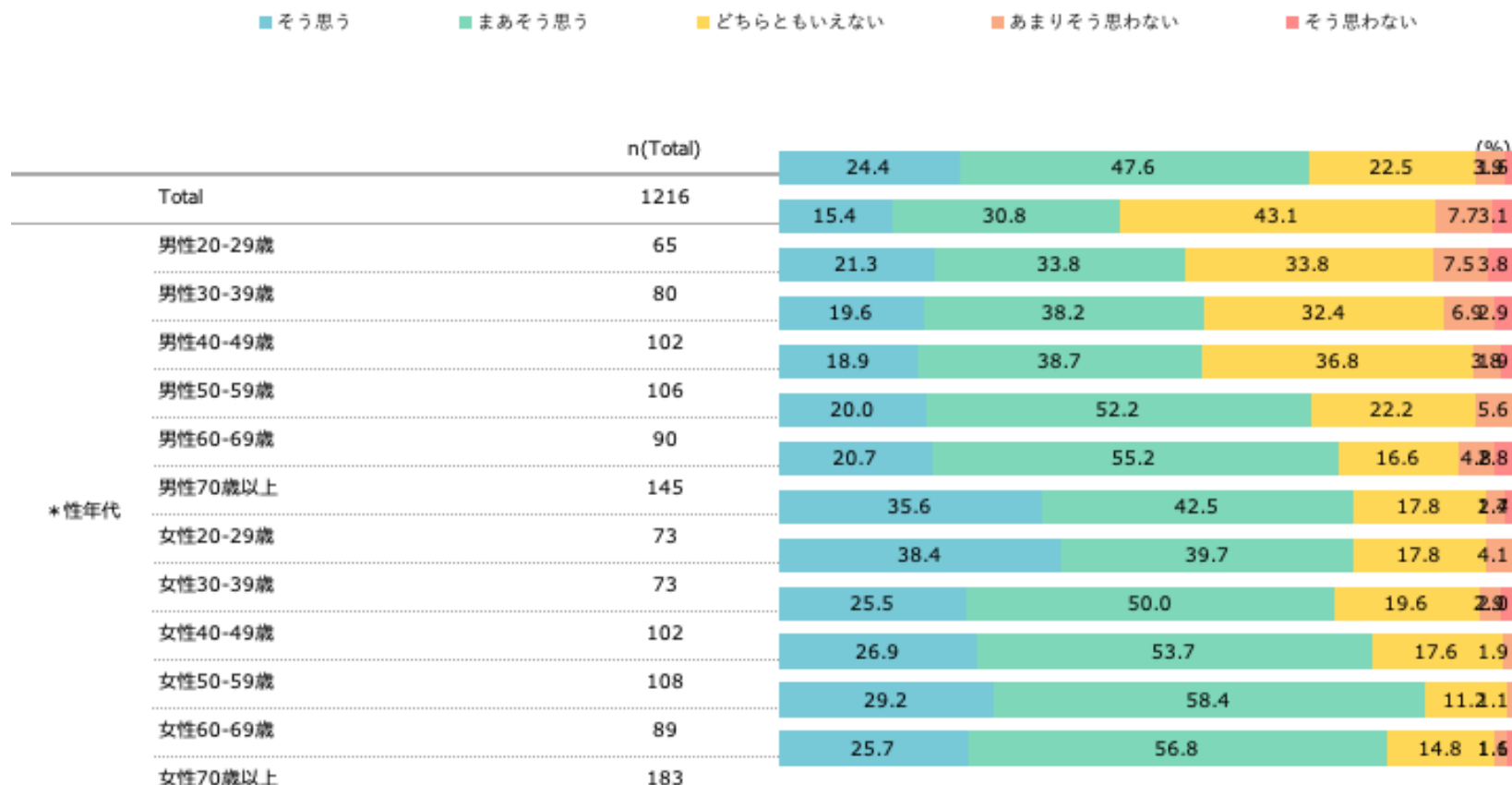
■ そう思う ■ まあそう思う ■ どちらともいえない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



「女性蔑視（軽視）」についての存在認知

「女性蔑視（軽視）」について日本人の72%がその存在を認知している。女性においては80%水準。特に女性の20代、30代がその存在を認知している。この年代で印象的な経験が起こるのかも知れない。

Q6 「医科大学での合格ラインの男女差問題」に代表されるように、男性と女性が真に対等な関係に置かれておらず、暗黙のうちに女性を見下したり、蔑ろにするような、いわゆる「女性蔑視（軽視）」の性格は日本社会の大きな問題の一つである。

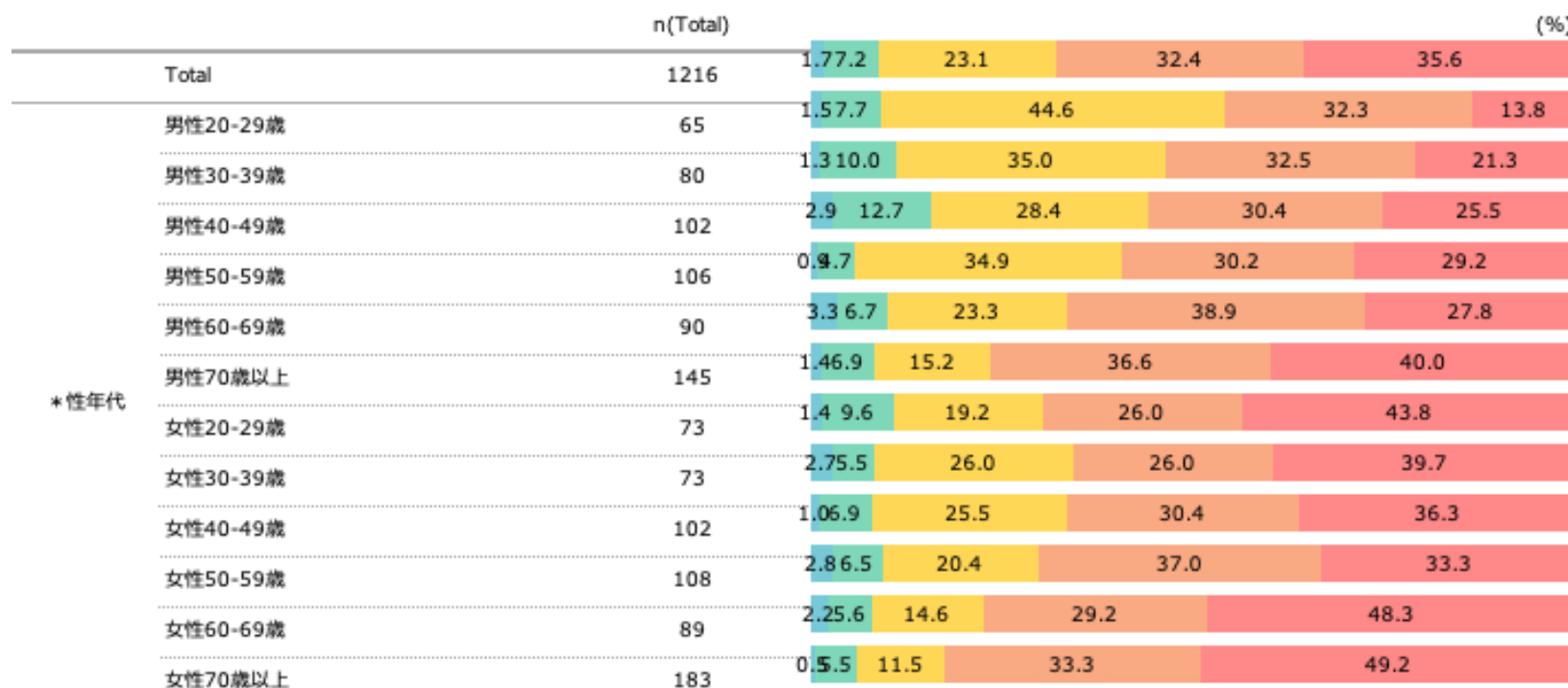


「女性蔑視（軽視）」についての許容度

「女性蔑視（軽視）」について日本人の70%弱が許容できないと回答。（逆に10%弱は許容できると回答）年代効果があり、年代が上がるほどに許容できないとする数値が高くなる。女性70代では82.5%が許容できないと回答。

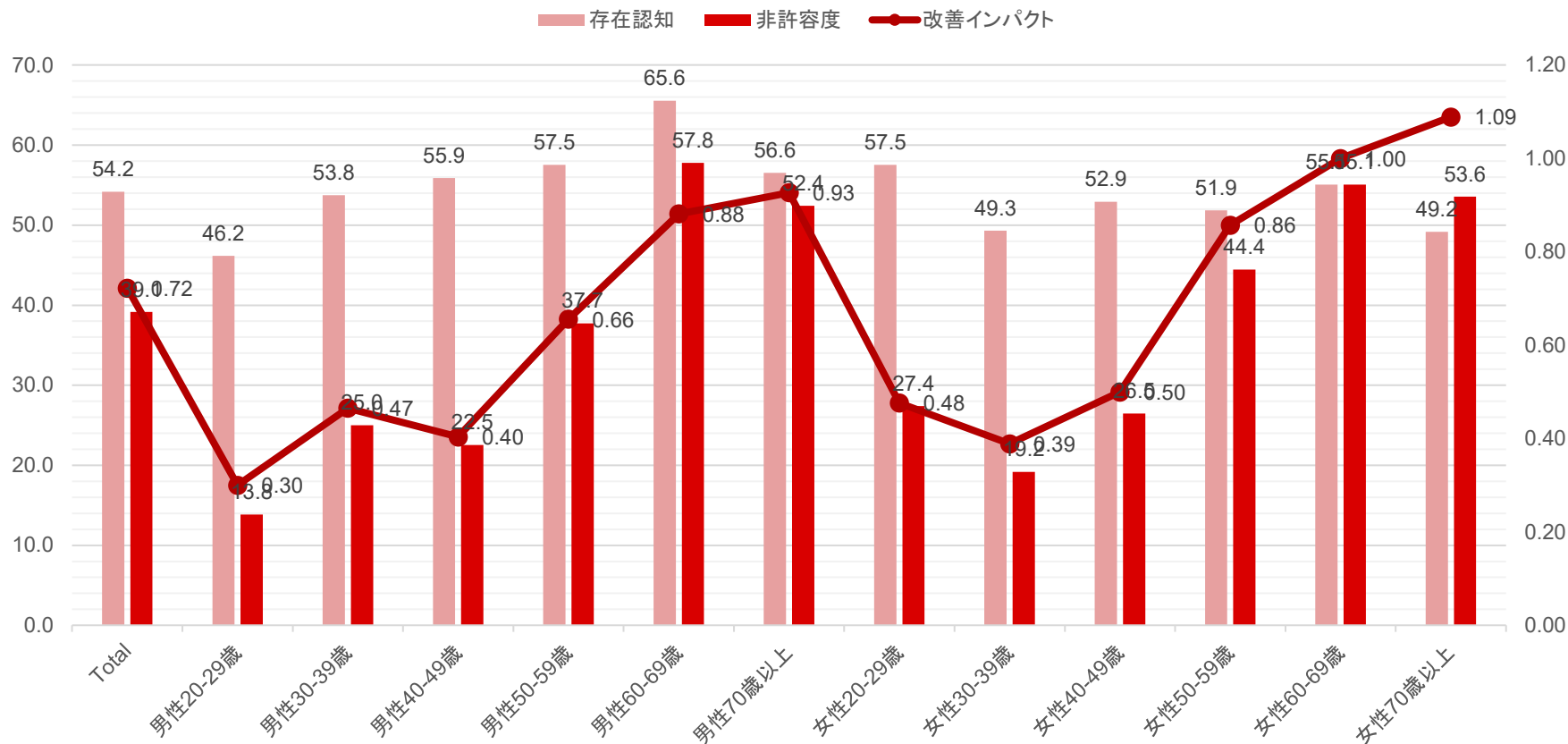
Q7 あなたはこのような「女性蔑視」は許されるべきだと思いますか。

■ そう思う ■ まあそう思う ■ どちらともいえない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



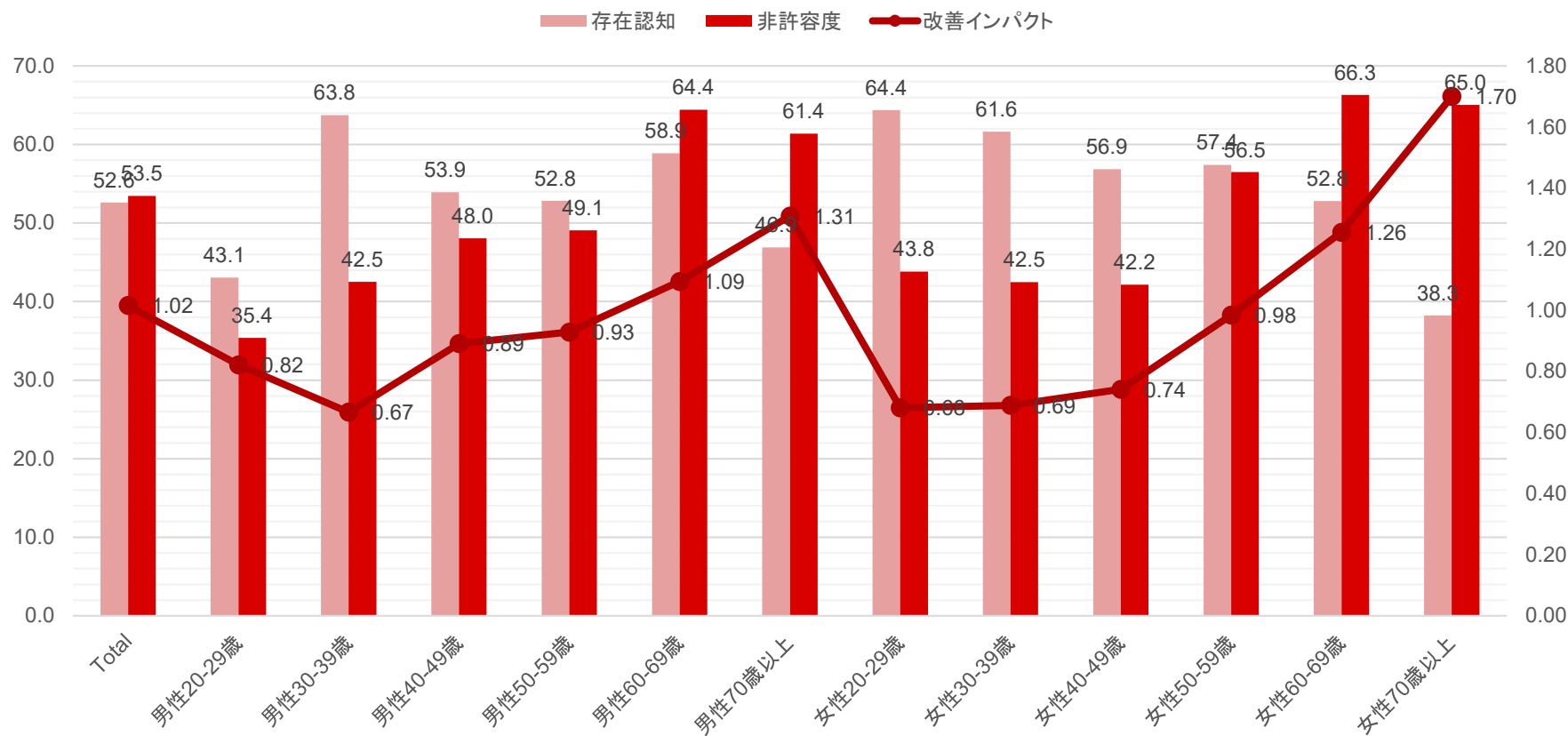
「ダブルスタンダード」についての改善意識

「ダブルスタンダード」の改善インパクトは全体で0.72と算出。高年層ほど改善すべきと考えているが、若年層ほど許容度が高い。



「付和雷同性」についての改善意識

「付和雷同性」の改善インパクトは全体で1.02高く、国民的な修正ポイントと史料。高年層ほど改善すべきと考えているが、若年層ほど許容度が高い。



「女性蔑視（軽視）」についての改善意識

「女性蔑視（軽視）」の改善インパクトは全体で0.94と高く、国民的な修正ポイントと言える。また性年代を問わず高い改善インパクトが想定される。今後大きな潮流となると思われる。

